

2019春期 情報処理技術者試験 対策教材のご紹介



目次

アイテックのご紹介	P1
情報処理技術者試験について	P2
アイテックの情報処理技術者試験対策	
学習の流れ	P5
通信教育	P7
試験対策セミナー『合格ゼミ』	P9
書籍	P11
全国統一公開模試	P12
各試験種別の教材	
ITパスポート	P15
基本情報技術者	P17
応用情報技術者	P25
情報処理安全確保支援士	P29
データベーススペシャリスト	P33
エンベデッドシステムスペシャリスト	P37
プロジェクトマネージャ	P39
システム監査技術者	P43
情報セキュリティマネジメント	P47
補助教材（レベルチェックテスト・宿題メール）	P48
本試験サービス	P49
助成金について（人材開発試験助成金・専門実践教育訓練給付金）	P50
商品一覧	P53
お申し込み/お問合せ	P57
アイテック公式SNS	P58
会社概要	P59

アイテックのご紹介

● IT人材の育成を通じて社会の発展に貢献する

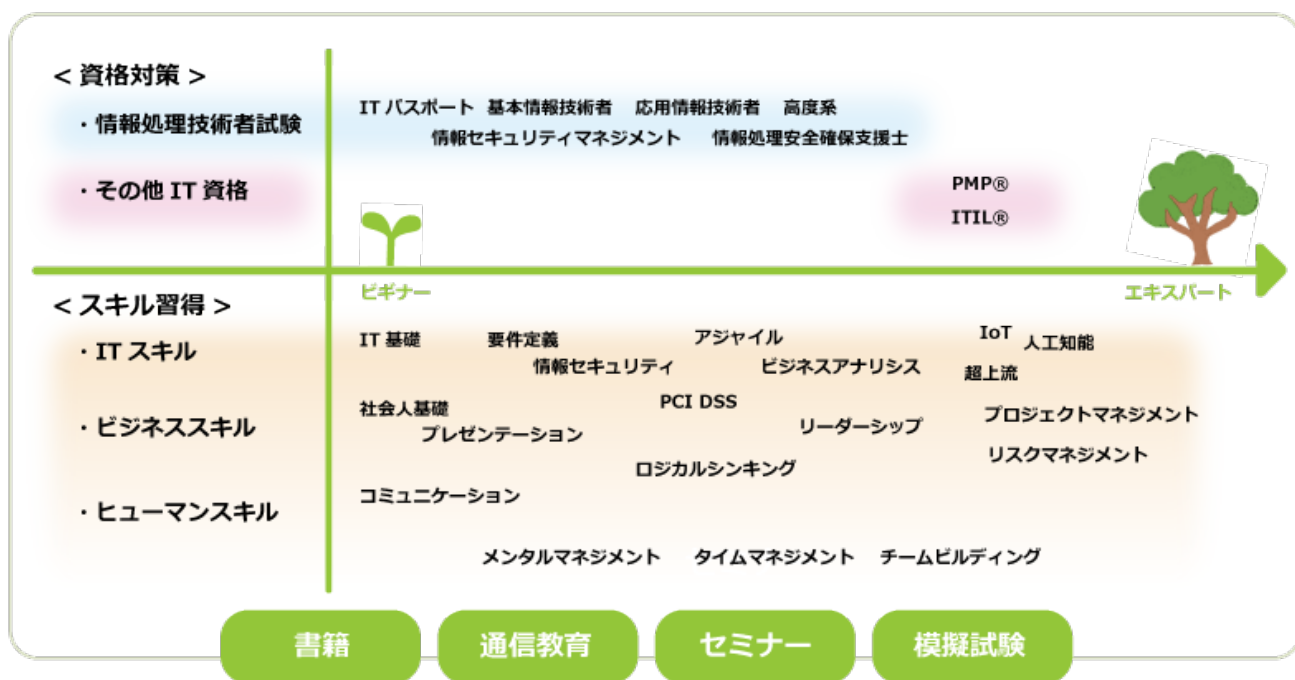
アイテックはこれからの社会を担うIT人材の育成を通じて社会の発展に貢献します。

1983年に国内の民間事業者として初めて情報処理技術者向けの国家試験「情報処理技術者試験」のための教育サービスを開始しました。以来、この分野でのトップランナーとして試験対策通信講座の提供、テキストの出版を事業の核としつつ、お客様のご要望にお応えするために技術知識、マネジメント、ヒューマンスキルへと教育分野を拡大し、IT人材育成をトータルにサポートする專業事業者として発展してまいりました。1983年（昭和58年）以来、35年以上にわたりIT人材育成の專業事業者として、延べ法人約8,000団体、90万人の皆様にご利用いただいております。

● アイテックが提供する人材教育

アイテックは、情報処理技術者試験対策に限らず、IT人材育成に携わって35年以上のノウハウと、幅広い教育分野に対応できる講師陣の力を活かし、IT基礎やヒューマンスキルから、マネジメント教育まで、アイテックが貴社の人材教育をトータルコーディネートいたします。

書籍・通信教育・セミナー・模擬試験の4つの学習方法でアプローチするため、どんな方でも明確な目標とよりやりがいをもって学習していただけます。



● 貴社の課題にあった教育をご提案いたします

情報処理技術者試験対策以外でも貴社の課題解決のための人材教育をご提案いたします！

＜こんなお悩みを抱えていませんか？＞

- ・ 入社後、新入社員のモチベーションを保ち、会社に着定させたい。
- ・ エキスパートスキルを持った社員を育てたい。
- ・ 働き方改革のために、現場の意識改革を促したい。
- ・ チーム力を高めて作業効率を上げたい。 などなど

⇒ 人材教育にお困りのことがございましたら、一度アイテック教育事業本部へお問い合わせください！

情報処理技術者試験について

● 情報処理技術者試験とは

情報処理技術者試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験です。

情報システムを構築・運用する「技術者」から情報システムを利用する「エンドユーザ（利用者）」まで、ITに関係するすべての人に活用いただける試験として実施しています。

特定の製品やソフトウェアに関する試験ではなく、情報技術の背景として知るべき原理や基礎となる知識・技能について、幅広く総合的に評価しています。（出典：IPA 情報処理技術者試験 試験の概要）

● 試験のメリット

▶ 評価指標として

創設以来累計で、延べ応募者数1,897万人超、延べ合格者数258万人超の大規模な国家試験であり、個人・組織のITに関する知識レベル・技術力の共通的・客観的な評価指標として幅広く認知・活用されています。

▶ ITエンジニアの育成

情報処理技術者試験の学習を通して、情報処理技術者としての知識を学ぶことができます。試験問題はIT現場の第一線で活躍されている専門家や、大学・研究所など高等教育機関に所属されている専門家約400名からなる試験委員が作成しており、教育的かつ実践的な試験内容になっています。IT業界で標準的な考え方・手法を試験から学び、品質向上や業務改革・改善等、実務で活かすことができます。また、情報技術の原理や基礎となる知識・技術を学ぶことで、これに基づく新たな技術・手法を理解しやすくなり、技術の発展や多様化に適用できるIT人材を育てます。

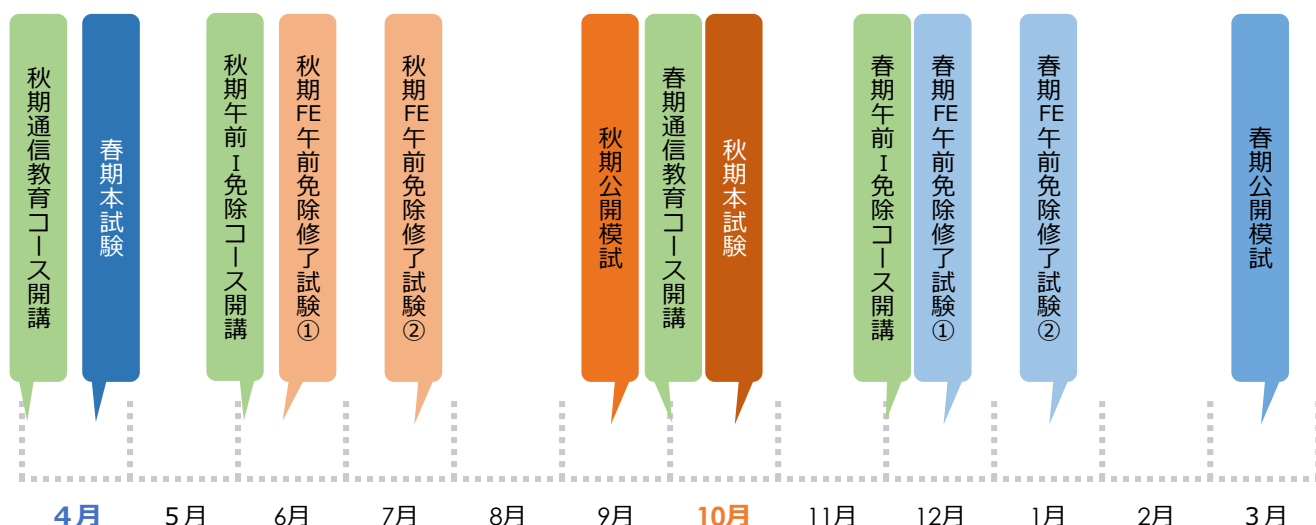
▶ ITや情報セキュリティの知識の教育として

IT化が進んだ現代社会において、安全で効果的なIT活用を促進するためには、IT業界・IT職種のみならず、あらゆる業種・職種でも、ITや情報セキュリティに関する知識が欠かせません。ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験は、業種や職種を選ばず、IT基礎知識・情報セキュリティ管理の知識向上を図ることができます。

● 試験と学習のスケジュール

情報処理技術者本試験は、毎年4月・10月の第3日曜日に実施されています（ITパスポート試験は随時開催）。アイテックの通信教育コースも春期・秋期にあわせて年2回開講。本試験の前月、3月・9月の第2日曜日には本試験同様のタイムスケジュールで全国統一公開模試を実施しています。

情報処理資格 試験日程



情報処理技術者試験について

試験区分

対象者別（IT利活用者・情報処理技術者）、レベル別（エントリ・基本・応用・高度）、専門別（9区分）に試験体系が構築されています。下位の試験区分の合格を足掛かりに、より上位の試験区分を目指すことで、自身のスキルを一步步つ向上させることが可能です。

	試験区分	実施時期	試験概要
IT利活用者	ITパスポート試験 ITプロジェクトの成功請負人	随時	経営戦略、マーケティング、財務、法務など経営全般に関する知識をはじめ、セキュリティ、ネットワークなどのITの知識、プロジェクトマネジメントの知識など幅広い分野の総合的知識を問います。ITを正しく理解し、業務に効果的にITを活用することのできる“IT力”が身につきます。
	情報セキュリティマネジメント試験 ITプロジェクトの成功請負人		情報セキュリティマネジメントの計画・運用・評価・改善を通して組織の情報セキュリティ確保に貢献し、脅威から継続的に組織を守るための基本的なスキルを認定する試験です。
情報処理技術者	基本情報技術者試験 ITエンジニアの登竜門	春秋	ITエンジニアとしてキャリアをスタートするには、まず基本情報技術者試験から受験することをお勧めします。しっかりとした基礎を身に付けることにより、その後の応用力の幅が格段に広がります。
	応用情報技術者試験 ワンランク上のITエンジニア		ITエンジニアとしてのレベルアップを図るには、応用情報技術者試験がおすすめです。技術から管理、経営まで、幅広い知識と応用力が身に付き、システム開発、IT基盤構築などの局面で、高いパフォーマンスを発揮することができます。
	データベーススペシャリスト試験 ビッグデータ時代に求められる、データ志向の担い手		企業活動を支える膨大なデータ群を管理し、パフォーマンスの高いデータベースシステムを構築して、顧客のビジネスに活用できるデータ分析基盤を提供するデータベース管理者やインフラ系エンジニアを目指す方に最適です。
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験 組み込みシステムの腕利きエンジニア	春	自動車、家電、モバイル機器などに搭載する組み込みシステムを、ハードウェアとソフトウェアを適切に組み合わせで構築し、求められる機能・性能・品質・セキュリティなどを実現できる組み込みエンジニアを目指す方に最適です。
	プロジェクトマネージャ試験 ITプロジェクトの成功請負人		プロジェクト全体の意思決定を実行し、品質・コスト・納期に全責任をもち、前提・制約条件の中でプロジェクトを確実に成功に導き、プロジェクトメンバを成長させるマネージャを目指す方に最適です。
	システム監査技術者試験 独立した立場でITを監査する御意見番		情報システムを監視し、リスクとコントロールを評価することによって、組織体の情報システムの適切な活用を促進し、ITガバナンス向上やコンプライアンス確保に貢献できる監査人や情報システム責任者などを目指す方に最適です。
	ITストラテジスト試験 経営とITを結びつける戦略家		経営戦略に基づいてIT戦略を策定し、ITを高度に活用した事業革新、業務改革、及び競争優位を獲得する製品・サービスの創出を企画・推進して、ビジネスを成功に導くCIOやCTO、ITコンサルタントを目指す方に最適です。
	システムアーキテクト試験 業務とITのグランドデザイナー		システム開発の上流工程を主導する立場で、豊富な業務知識に基づいて的確な分析を行い、業務ニーズに適した情報システムのグランドデザインを設計し完成に導く、上級エンジニアを目指す方に最適です。
	ネットワークスペシャリスト試験 ネットワーク社会を担う花形エンジニア	秋	ネットワークの固有技術からサービス動向まで幅広く精通し、目的に適合した大規模かつ堅牢なネットワークシステムを構築し運用できるネットワークエンジニアやインフラ系エンジニアを目指す方に最適です。
	ITサービスマネージャ試験 ITサービスの安定提供を約束する仕事人		顧客ニーズを踏まえ、日々の継続的改善を通じて高品質なITサービスを最適なコストで安定的に提供し、IT投資効果を最大化できるITサービスマネージャを目指す方に最適です。
	情報処理安全確保支援士試験 ITの安全・安心を支えるセキュリティの番人	春秋	情報システムや組織に対する脅威や脆弱性を評価し、技術面・管理面での有効な対策を遂行できるセキュリティエンジニアや情報システム管理者を目指す方に最適です。

出典：IPA 情報処理技術者試験 試験区分一覧



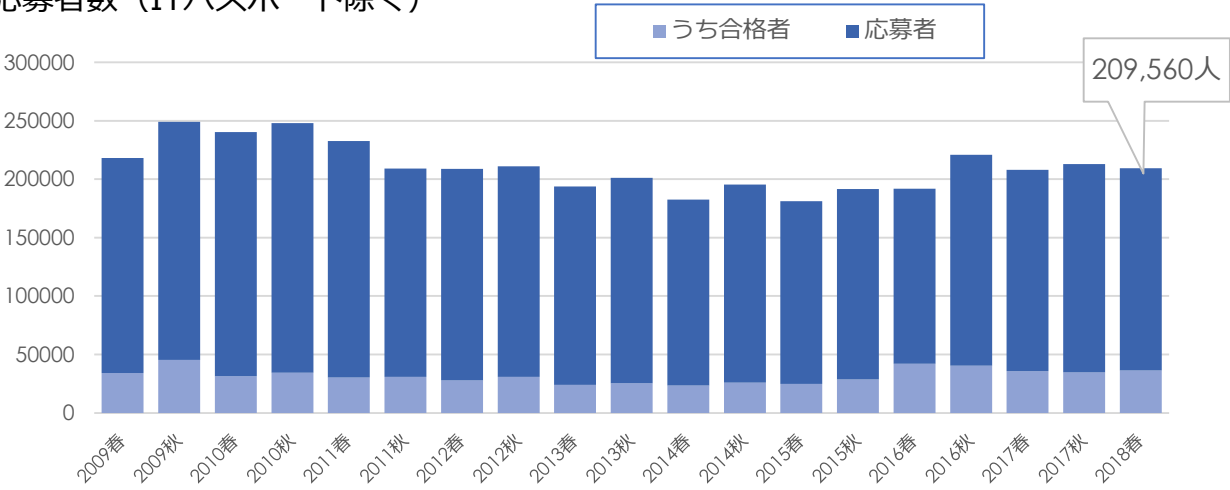
アイテックの学習教材は、ITパスポートからスペシャリストまで、情報処理技術者の全試験区分に対応！

- ・IT技術の初学者から、キャリアアップを目指す方まであらゆるニーズに対応できます
- ・新人時代から同じ学習スタイルで長く学習をしていただくことができます

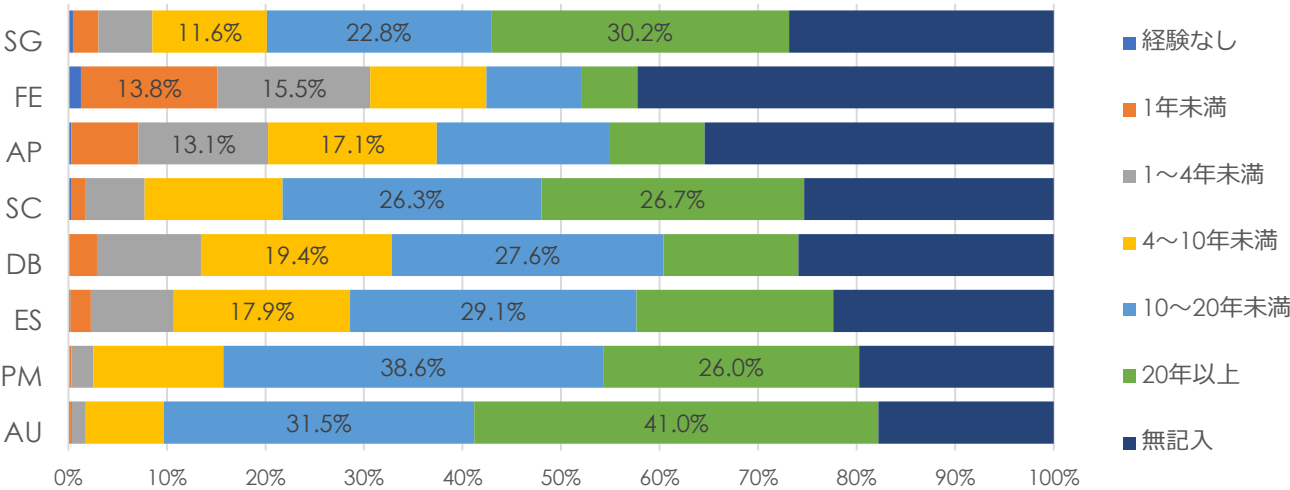
情報処理技術者試験について

統計からみる情報処理技術者試験

◆ 応募者数（ITパスポート除く）



◆ 応募者の業務経験年数



◆ 2018春期 各試験種別合格率

	SG	FE	AP	SC	DB	ES	PM	AU
応募者	19,300	73,581	49,223	23,180	17,165	4,646	18,212	4,253
受験者	14,749	51,377	30,435	15,379	11,116	3,461	11,338	2,841
合格者	7,926	30,435	6,917	2,596	1,548	616	1,496	408
合格率	54%	29%	23%	17%	14%	18%	13%	14%

情報技術者試験は、毎期約20万人の応募がある大規模な国家試験です。
応募者の業務経験年数を見ると、基本情報技術者は1年未満・1年～3年目の新人、応用技術者は1～10年目とF Eよりは経験を積んだ年数で、高度系試験は10年以上のベテランが受験していることがわかります。
情報セキュリティマネジメント（SG）試験は、情報セキュリティ確保の担当者となる人ならどの年数にも推奨される試験のため、さまざまな経験年数の受験者がいます。
いずれの試験も合格率は低く、きちんとした試験対策を講じなければ、合格することは難しいといえます。

アイテックの情報処理技術者試験対策

学習の流れ ～アイテック太郎、応用情報技術者試験に合格の巻～

入社3年目、業務にも慣れ始めたアイテック太郎くんは、会社の勧めもあり応用情報技術者試験の受験をきめました。



いろいろ教材がありますが、どんな勉強をすればいいですか？

太郎くんは、FEは取得しているけど、APIは初受験だね。
なら基礎知識の補完コンテンツがついた**プレミアムコース**を受けようか。
学習の流れが考えられたコースだから、計画的に試験対策できると思うよ。



POINT アイテックの情報処理試験対策は書籍・通信教育（書籍+eラーニング）・セミナー・模試と4つの学習スタイル！
この物語では通信教育→模試→セミナーの順に学習をしていくようです。

まずはイントロダクションで学習の流れとスケジュールを確認です。

なるほど、こんなに出题範囲が広いんだ。へー、レベル判定テストをして、合格ラインを越えてたらその分野は勉強しなくていいのか！

太郎くん、残念ながら午前情報セキュリティ分野の「レベル判定テスト」は不合格でした！
教材の該当分野で知識のインプット学習をしましょう。



午前試験対策書で勉強しなおいだ！う～ん…よくわからないから、補完教材の応用情報技術者の基礎知識を見てみよう。なるほどそういうことか～。

POINT 不正解問題チャレンジ
合格トレーニング（事後テスト）で合格ラインにいけなかったら、再度その分野を復習して、不正解問題チャレンジをしましょう。間違えた問題だけに絞って再チャレンジすることで、問題演習を効率化！

何度か不正解問題チャレンジをして、太郎くんようやく情報セキュリティ分野は合格ラインを突破しました！
引き続き、分野別に学習を進めていきましょう。

午後試験は記述式解答なのか！う～ん、この問題は解説を読んでも理解できない！通信教育コースの特権で講師に質問してみようかな。



太郎くん、なんとか全分野の学習が完了！午後総まとめテストを郵送して、まずはひと段落です。

POINT 宿題メール
月～金は毎日宿題メールで午前問題を配信！スキマ時間に午前試験の問題演習もちゃっかり積み重ねちゃいましょう。

模試にむけて、過去問をいっぱい解いてみよう。
書籍とダウンロードコンテンツとWebで5期分の本試験問題*ができるんだ。
本番同様の解答シートも使えるから、いい練習になるな～。

※基本情報技術者・応用情報技術者・情報処理安全確保支援士の通信教育コースのみ。他種別は最新から4期分。



本試験5週間前、**全国統一公開模試**！太郎くん、感触はどうだったのでしょうか？

なんかギリギリな感触かも。後10点くらい得点が伸ばせられれば、安心なんだけどな。そうだ、試験対策講座があるんだっけ！

太郎くん、**合格ゼミ直前対策講座**を受講することにしようです。
直前対策講座では最後の追い込み学習のポイントを講師が伝授。午後試験の得点力アップを目指します。



ピックアップされていたところにヤマを張って、最後の追い込み頑張るぞ！

本試験の前月下旬、模試の評価採点表が届きました。太郎くんは感触どおり、ギリギリのCランク。
本試験に向け、直前対策講座で学んだ重要ポイントと、模試で判明した弱点分野をしっかりと復習した結果…

やったー合格だー！高度系の資格にも興味がでてきたな。
次はネットワークスペシャリストを目指してみよう！



アイテックの情報処理技術者試験対策

35年以上の豊富な経験と情報で学習をサポート

「徹底した問題分析」

教材の問題選定に当たって、アイテックが収集・蓄積し、独自に集計した26,000問（※2018年4月時点）以上の本試験問題の詳細データを徹底的に分析。

その結果から本試験の出題傾向を予想し、常に効率よく得点に結びつく学習内容を提供しています。

「長年積み上げたノウハウ」

情報処理技術者試験対策のフロンティア企業として、資格試験対策特有の解法テクニックや試験のノウハウを長年積み上げています。

試験対策のプロ講師が長年積み重ねたノウハウに触れられるのはアイテックだけです。

合格体験記

情報処理技術者試験の合格体験記を、一部ご紹介いたします。

基本情報技術者

通信教育コース（スタンダードコース）、全国統一公開模試

私が今回受かったのは、模試によって、3月初旬時点での実力を知ることができたことで対策を取れたためです。模試では、100%自分の実力で挑みました。結果は午前ぎりぎり6割、午後3割くらいと散々でした。模試の後とはとにかく基本情報の午後の重点対策を読み込みました。このテキストが無かったら絶対落ちてました。「知識」「考え方」が融合しており良書だと感じました。

基本情報技術者

通信教育コース（プラクティスコース）、全国統一公開模試、宿題メール

プラクティスコースはスマートフォンを使えばどこに居ても学習できるので、通勤などの移動時間でも有効に使えました。宿題メールは、仕事が忙しい時期でも「ああ、勉強しなくては」と毎日思い出させてくれました。何度も問題にチャレンジして成果をきちんと記録するには、書籍の問題集よりもEラーニングのほうが遥かに向いてると感じました。

情報処理安全確保支援士

通信教育コース（スタンダードコース）、宿題メール、書籍
合格ゼミ（午後対策講座・直前対策講座）、全国統一公開模試

- ・午前Ⅰ対策は、スタンダードコースの問題を一通り解いた後は、宿題メールの問題を毎日解くことに切り替えました。午前Ⅱ対策は、スタンダードコースの問題を繰り返し解きました。
- ・「解答シート」をダウンロードで利用して（解答用紙は自作するのが結構大変で、それが原因でアウトプット演習が疎かになりがちです）、出来る限り多くの過去問題を、アウトプット演習することが重要です。

ITストラテジスト

通信教育コース（午前Ⅰ免除コース、論文添削コース）

- ・勉強方法は、過去問を中心に、自分の解答と模範解答の差をチェック。解説を読み、STの視点に立つと、何故その解答になるのかSTとしての考え方・視点に気をつけて、過去5年前までの過去問を3回、とにかく過去問を徹底的にやった。
- ・午後Ⅱは、合格論文事例集などの参考書を基に、これもいくつかの過去問をもとに、解答のパターン分けを行い、くり返し書いて練習をおこなった。どうしても自分自身での論文の添削は難しいところがあり、論文添削を利用させていただいた。丁寧な指摘、添削で、どのような記述に気をつけなければならないかが判り、助かりました。

プロジェクトマネージャ

書籍（合格論文の書き方・事例集）、全国統一公開模試

- ・PMやその他論文試験でやはり1番苦労するのは午後Ⅱだと思います。解答がないため、過去問を解いても、それが良い論文かダメな論文か自分ではなかなか判断できない点がつらいと思います。アイテックさんの合格論文の書き方・事例集と自分の論文を比較することで、自己添削ができます。
- ・本番試験の1か月前に開催される全国統一模試では、本番受験の会場となるような大学で本番さながらで試験が受けられ、論文も第三者目線で採点してもらえるので、本気で資格取得を目指している方にはとても有益だと思います。是非活用してみてください。

システム監査技術者

通信教育コース（午前Ⅰ免除コース）、全国統一公開模試

合格できた理由は、論文でつまづいていたが、今回ITECの講座を受けて添削をしてもらったり模試を受けて勘をつかめたこと。論文は、私が監査の経験なく、開発サイドの経験しかなかったのでどうしても考え方がプロジェクトマネージャの視点になってしまった。講習を受けてこれを払拭するとともに、監査手続きをしっかりと頭にいれたことが良かった。

※ご紹介しきれなかった合格体験記はアイテック教育事業部のホームページからご覧いただけます。

アイテックの情報処理技術者試験対策

通信教育

書籍とeラーニングをブレンドしたハイブリッド学習がアイテックの通信教育です。書籍やWeb教材で基礎知識の習得、eラーニングの繰り返し行える演習問題で知識のアウトプットをし、理解度を把握しながら学習を進めることができます。アイテックのeラーニングシステム「Learnius（ラーニウス）」にて、学習効率をあげるコンテンツや不明点を質問できる学習質問を提供いたします。

eラーニングシステム「Learnius（ラーニウス）」

■ 事前テスト・事後テスト（FE・APではレベル判定テスト・合格トレーニング）

各分野の学習を始める前の事前テストで、学習前時点でその分野の実力が試験合格圏内かどうかを確認することができます。事前テストで合格点が取れるようなら、その分野の学習は飛ばして他分野の学習時間にあてるなど効率的に学習を進められます。事前テストで合格できなかったら、書籍やWeb教材で学習し、事後テスト合格を目指しましょう。

✓ 不正解問題チャレンジ

Learnius上の各種テストには、不正解問題だけに絞り込んで演習する「不正解問題チャレンジ」が搭載！間違えた問題に絞り込むことで、学習効率が大幅に上がります。



■ Web教材

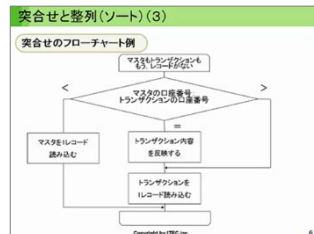
演習問題をはじめ、電子書籍・PDFや動画による詳細解説、受講者のスコアランキングとWebの特性を活かしたコンテンツを利用いただけます。もちろんタブレット・スマートフォンで場所と時間を選ばず学習が可能です。



Webテスト



電子書籍



解説動画

■ 学習質問サービス

通信教育受講者のみ、教材・提供コンテンツに関してのご質問を講師にすることができます。解答解説を読んで、なぜその解答になるのかわからないときなど、お気軽にご利用ください。

■ 「未実施項目」「学習進捗状況」を一目で確認

受講者・教育担当者ともにユーザーレポートにて未実施の項目の一覧表示が可能です。教育担当者はグループ一人ひとりの最終ログイン日や実施した必須課題数、学習の進捗状況を一目で把握することができます。

受講者	合計学習時間	ユーザー登録日	最終ログイン日	コースの修了状況	必須課題数	最終受験日	最終受験科目	動画視聴数	電子書籍閲覧数
受講者A	0005:40	2016年05月10日	2016年05月13日	-	02/14	2016年05月10日	基礎情報技術者/データ構造及びアルゴリズム事前テスト	03/16	01/02
受講者B	0021:29	2016年05月02日	2016年06月14日	-	04/14	2016年05月26日	ソフトウェア設計事前テスト	14/16	01/02

個別の学習履歴



グループの学習進捗グラフ

■ 「強み」「弱み」のレーダーチャート

基本情報技術者・応用情報技術者のコースのみ、事前・事後テストとして、レベル判定テストと合格トレーニングを搭載。学習前後の「強み」「弱み」をレーダーチャートで把握することができます。

・レベル判定テスト

受講者の現在の知識レベルを学習前判定し、得意・不得意分野を把握。その後の学習計画に役立ちます。

・合格トレーニング

頻出問題を優先して出題。複数回実施後には、不正解問題や未出題問題からも出題し、学習効率が大幅にUPします。



アイテックの情報処理技術者試験対策

学 習 フォ ロ ー メ ー ル

コースを受講中の皆様に対し、未ログイン時のフォローメールや学習のコツをはじめ、必須提出課題の提出日前にフォローメールを配信。自己学習の際のスケジュール確認やモチベーション維持に役立ちます。
※ご希望の方は、担当営業までお申し付けください。

■フォローメール付加コース

プレミアムコース / スタンダードコース / プラクティスコース / 午前Ⅰ免除コース / 基本情報技術者午前免除突破コース・午後対策コース

■有料版

有料版では受講者が必須課題を実施するまでフォローメールが配信されます。(月1配信)

※プラクティスコースは必須課題がないため有料版フォローメールの対象外となります。

料金：¥3,000/人

コース 種類

各試験の出題分野をすべておさえたスタンダードコースの他に、初学者向けのプレミアムコースや、午前免除制度利用のための午前免除突破コース、午前Ⅰ免除・午後のみ・論文対策のみなど必要な所だけを学習できるパッケージと、受講者の知識レベルに合せたコースを取り揃えています。

プレミアムコース	試験出題範囲の教材セットに、試験範囲の知識を理解するために必要な基礎知識補完用の教材をプラス。初学者や学習ブランクのある方など、基礎知識から学びたい方向け。
スタンダードコース	試験に出題される範囲をピンポイントに学習。試験対策に必要な教材をセットにしました。合格基準点6割の突破を目指し、出題範囲を効率的に学習できます。
午前免除突破コース	午前修了試験までに必要な教材をセットした、基本情報技術者試験の午前免除制度を受けられるIPA認定のコース。
午後対策コース	基本情報技術者の午後試験対策に特化したコース。午前免除者や再受験者など、午前知識を十分に理解されている方向け。
午前Ⅰ免除コース	午前Ⅱの「専門知識」と、午後試験対策に必要な「応用力」を重点的に学習できるコース。午前Ⅰ試験免除の方、午前Ⅰ分野の基礎知識はすでに理解している方向け。
午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	高度種別の午後試験に特化したコース。すでに午前Ⅰ・Ⅱの知識がある方向け。難関とされる午後の応用力に絞り、短期間で合格基準点6割突破を目指します。
論文対策コース	論文対策のみを徹底的に行うコース。講師による論文添削を2回受けることができるので、論文の客観的評価を得られます。論文の自己学習に難しさを感じている方向け。
プラクティスコース	書籍のついていないeラーニング・Web教材だけのコース。他の教材で学習している方や、すでに知識をお持ちの方で問題演習のみWeb学習を使いたい方向け。

● 試験種別ごとのコース対応表

	IP	SG	FE	AP	SC	DB	ES	PM	AU
プレミアムコース	-	-	●	●	-	-	-	-	-
スタンダードコース	●	●	●	●	●	●	●	●	●
午前免除突破コース	-	-	●	-	-	-	-	-	-
午後対策コース	-	-	●	-	-	-	-	-	-
午前Ⅰ免除コース	-	-	-	-	●	●	●	●	●
午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	-	-	-	-	●	●	●	●	●
論文対策コース	-	-	-	-	-	-	-	●	●
プラクティスコース	●	-	●	●	●	●	-	●	●

アイテックの情報処理技術者試験対策

● 試験対策セミナー 『合格ゼミ』

- ✓ 自己学習の悩みや不安を講師の直接指導で合格への自信に変える！
- ✓ 重要ポイントを理解し、実践的な解法テクニックを習得！
- ✓ 理解しづらい内容や疑問点をその場で解消！

- ・多くの合格者を輩出しているアイテックが誇る、経験豊富な講師直伝の解説で、重要ポイントを確実に理解し、テキストだけでは学びづらい午後問題の実践的な解法テクニックを習得できます。
- ・最新の試験傾向を分析し、必須問題はもちろん、新傾向問題の解説もしっかり行います。
- ・実務経験の長い講師から、高度系の記述式問題、論述式問題の背景・捉え方を習得でき、午後試験問題に対する解法の自信が身につきます。



1 社集合研修の開催もご相談ください！
貴社の受講者のレベルや学習状況にあわせた試験対策をアレンジいたします。

合格ゼミ ラインナップ

スタートダッシュ (FEのみ)

★1月開催

学習スタートのタイミングで効率の良い学習のコツをプロ講師が伝授。
情報処理試験初学者の方、学習方法から学びたい方にオススメの講座です。

1日講座

午後対策講座

★2、3月開催

苦手意識の高い午後問題の解法に必要な専門知識の理解度を高め、合格点を出すための基本的な考え方と解法テクニックを学習します。
出題の意図を読み取り、出題者の期待する解答を導き出す解法を習得できます。
PM/AU講座では論述問題演習と2回に分けた添削で、自己学習では難しい論文問題の解答テクニックを身に付けることができます。
※本講座では午前分野対策は行いません。午前試験対策をご自身の学習で行える方（目安理解度：60%）が対象の講座となります。

3日間講座

直前対策講座

★3月開催

本試験直前に、最後の追い込み学習のポイントを講師が伝授。
解答のコツを知り、問題演習をすることで実践的に学習の仕上げを行います。
重要ポイントを確実に理解し、午後試験の得点力アップを目指します。
※本講座では午前分野対策は行いません。

1日講座

※具体的なカリキュラム等は、各種別の紹介ページをご覧ください。
※定員に満たない場合、開催を中止する場合があります。

セミナー学習の効果

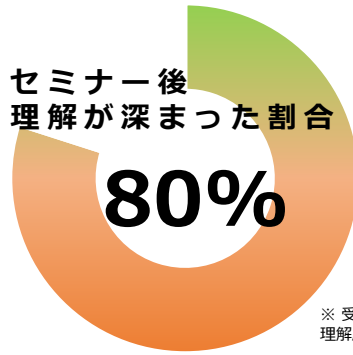
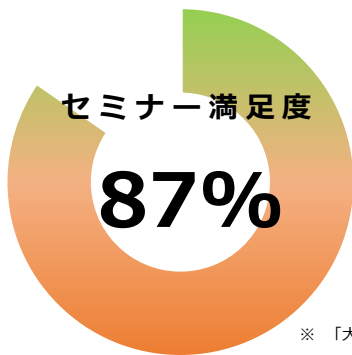
- ✓ 「得点できる解答」と「得点にならない解答」を学び、短時間で合格レベルに到達できる！
- ✓ 自己学習の疑問点を講師に質問し、弱点分野を克服することができる！
- ✓ 学習環境が整っている場所で、集中して学習することができる！
- ✓ セミナーを基点して学習のスケジュール管理をすることができる！
- ✓ 他の受講者を見て、学習のモチベーションを上げることができる！
- ✓ 自分以外の解答を見て、いままで気づかなかった視点で学習できる！



アイテックの情報処理技術者試験対策

受講いただいた皆さまの声

2018年春季実施の合格ゼミ午後対策講座
当社書式でのアンケートより集計



- ・公式だけでなく、理屈も教えていただいたので、今までよりも理解が深まりましたし、やり方を覚えることができました。また、参考書には載っていない解法テクニックも教えていただき、解くスピード感はだんぜん上がったと思います。
- ・技術的なことだけでなく試験に受かるためのテクニックや重要な点、考え方等をおりまぜて話をしてくれるので良かった。
- ・本気力という姿勢にとっても良い刺激を受けました。
- ・問題用紙に積極的に書き込む手法の大切さが講義を通じて理解できました。
- ・午後問題を解いていく中でポイントがどこに書いてあるか少しずつわかるようになった。自分の前提知識がどの分類が弱いのか明確になった。
- ・受講者の解答を取り上げ、グレーな解答に対し、説明下さった点が大きな参考になりました。
- ・あいまいな業務理解を言葉と図で明確にする具体的な方法を学びました。試験対策に終わらず実業務の理解に役立ちそうです。

合格ゼミ開催日程

- 開催時間 10：00～17：00 ※全講座共通
- 会場 【東京会場】土日：TKP品川カンファレンスセンター 平日：アイテック教育事業本部（泉岳寺駅）
【LIVE配信】大阪：Winスクールなんば校 名古屋：Winスクール栄校 福岡：Winスクール福岡天神校

講座	日程	FE	AP	SC	DB	ES	PM	AU
スタートダッシュ	1/19	●	-	-	-	-	-	-
午後対策講座	2/9,3/2,3/23	●	-	-	●	-	●	●
	2/10,3/3,3/24	-	テクノロジー	●	-	-	-	-
	3/16	-	マネジメント系・ストラテジ系	-	-	ハードウェア系問題	-	-
午後対策講座（平日版）	各試験種別の紹介ページにてご確認ください	-	テクノロジー	●	-	-	●	-
直前対策講座	3/30	●	テクノロジー	●	●	-	●	●

※各講座のカリキュラムなど詳細情報は、試験種別ごとの紹介ページをご参照ください。
※午後対策講座（応用情報技術者マネジメント系・ストラテジ系、情報処理安全確保支援士）は大阪会場、直前対策講座（情報処理安全確保支援士）は大阪・名古屋・福岡会場でのセミナーLIVE配信がございます。
※所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただく場合があります。

アイテックの情報処理技術者試験対策

書籍

試験対策のプロ講師が自身の経験とノウハウを元にした書き上げた解法のコツとテクニックが満載！
試験の最新傾向を分析し、知識を得点に結びつける教材となっております。

情報処理技術者試験対策 シリーズ書籍



試験対策書シリーズ

必須ポイントを丁寧に解説している、基礎知識やポイントの学習に必須のシリーズ書籍。
知識を理解した後は、穴埋め式の理解度チェックテストで理解度を確認。
厳選された例題を解いて、オリジナルの書き下ろし解説を読むことで理解を深められます。



重点対策シリーズ

午後試験対策の決定版シリーズ書籍。
苦手意識が強い午後試験を突破するための考え方、解法テクニックが身に付きます。
午後試験につながる専門知識を重点項目に絞って丁寧に解説。
資格試験ならではの解法テクニックや、受験のコツも習得できます。



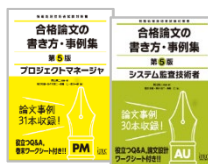
徹底解説シリーズ

過去3期分の本試験問題を収録したシリーズ書籍。
正解選択肢だけでなく、間違い選択肢についても詳細な解説を確認できます。
解答用マークシートと未収録問題・解説のダウンロードサービス付き。
過去問を解きながら詳細な解説で徹底的に学ぶ。試験対策の総仕上げにおすすめの問題集です。



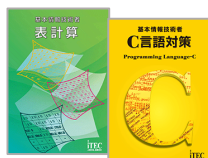
予想問題シリーズ

試験対策のプロが本試験の出題傾向を徹底的に分析し、問題を厳選したシリーズ書籍。
よく出る問題・テーマを効率的に学習して試験合格を目指します。
午前問題は過去の本試験問題を頻出順に掲載。
試験対策のプロだからこそこの徹底分析と出題予想で試験合格へと導く珠玉の問題集。



合格論文シリーズ

論述式試験対策に特化したシリーズ書籍。
論文の書き方でつまづいている方にとっておきのノウハウが満載され、“楽”に論文を書く方法が身に付きます。専門家による論文事例も多数収録し、試験対策のプロレベルの論文を参照することができます。



言語対策シリーズ

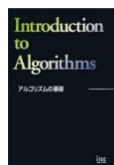
基本情報処理技術者試験の午後試験に登場する各言語問題を解くために必要な知識を解説。
それぞれの言語の基本的な知識や文法からわかりやすく説明しています。
(C言語、表計算、Java、COBOL、CASL IIに対応)

試験学習の導入に ITの教科書



『わかりやすい！IT基礎入門』

わかりやすい言葉と豊富なイラストで、IT知識を基礎の基礎から丁寧に解説。今までITになじみがなかった「はじめての人」を応援する入門書です。



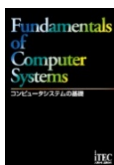
『コンピュータシステムの基礎』

情報処理の基本にある原理や考え方から、最新の技術動向まで、体系的に分かりやすく解説。1994年の発売から20年以上、多くの企業の内定者・新人研修、学校の教材として採用され続けている書籍です。



技術の教科書シリーズ

概念的(論理的)な内容が「読んで分かる」よう、複雑な内容を図解。高度系試験の専門知識の参考書としても活用できます。
(セキュリティ技術、ネットワーク技術、データベース技術に対応)



『アルゴリズムの基礎』

アルゴリズムの理解を深めるために、擬似言語の流れをわかりやすく説明しています。見ただけで内容が理解できるように、アルゴリズムの流れを図表で解説。アルゴリズム作成の基本的な考え方やテクニックが身に付きます。

アイテックの情報処理技術者試験対策

● 全国統一公開模試

試験対策のプロ講師が、本試験の問題の傾向と内容を分析し、オリジナル問題で実施する「全国統一公開模試」は、春・秋2回、全種別に対応し年間1万人以上の方に受験いただいています。



POINT

詳細で分かりやすい解答解説付き

本試験に合格するために大切な復習に欠かせないのが、詳細で分かりやすい解答解説です。学習者の「理解したつもり」を「理解した」にできるのはアイテックの詳細な解説だけ！！

全国統一公開模試（採点付）

受験地：東京、大阪、名古屋、自宅 ※SGは自宅受験のみ開催

受付期間：11月12日（月）～2019年2月上旬予定

会場受験：3月10日（日）

自宅受験：3月12日（火）※答案提出期日、弊社必着

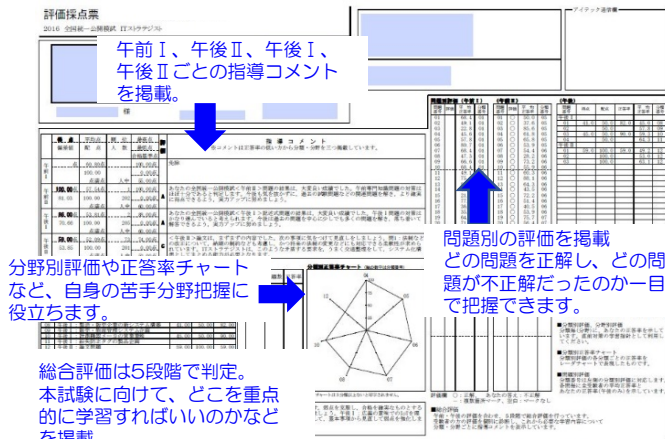
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内予定

※受験地変更：1月末まで

講師による模試採点後、評価採点表とi-repo（※希望企業のみ・法人限定オプションサービス）をお送りいたします。自身が合格基準に達しているのか、グラフと講師コメントで確認しましょう。

※講師による採点と個別評価採点表のつかない、採点なし模試のご用意もございます。（2019年2月下旬発売予定）

● 精度の高い個別評価採点表と企業別評価表



評価採点表を3月中※に発送！！

自身の弱点が見える化されるので、試験直前にどこを学習すればいいかが把握できます。
会場受験の方、自宅受験で締め切りまでにご提出いただいた方には、**3月中※に評価採点表を発送いたします！**
苦手分野の追い込みにはいち早く取り組みます！！

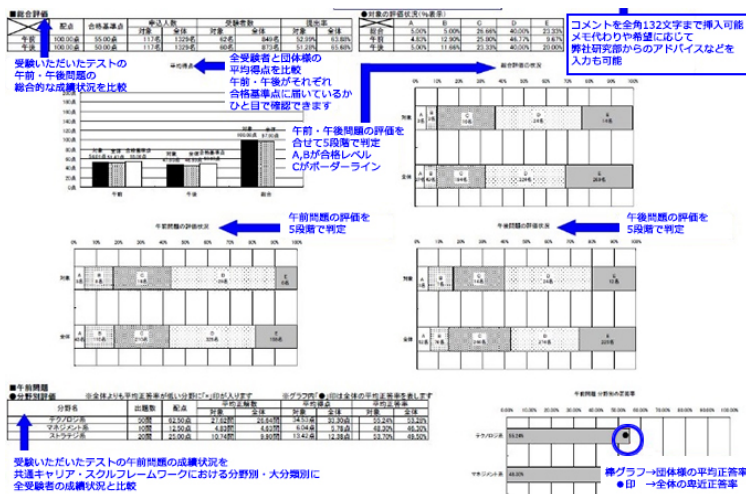
※提出期日までに答案をご提出いただいた場合

i-repo

法人限定サービス

貴社受験者の成績と全受験者の成績とを比較・分析したオリジナルレポートを作成いたします。
分野別・総合的に合格基準点に届いているかどうか一目で確認することができるので、社内教育がより効率的・効果的になります。

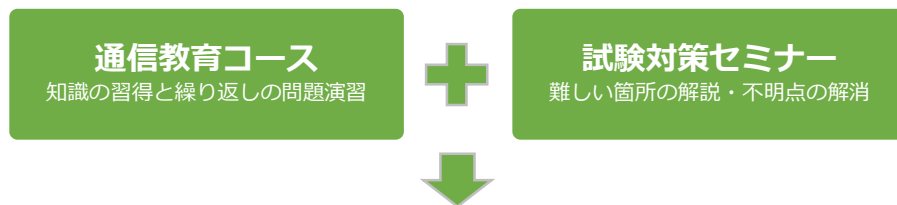
※オプションサービスとなりますので、ご希望の場合は、営業担当までお申し付けください。



アイテックの情報処理技術者試験対策

法人向け ブレンド教育

情報処理技術者試験対策に、ブレンド教育が高い学習成果を発揮しています！



- 自己学習の不明点をセミナーで解消できる
 - セミナーで得た知識の定着や、理解度テストをWEBで確認できる
 - セミナーが学習進度の目安になり、モチベーションを持続できる など
- それぞれの不足部分を補うことができ、バランスよく学習を進めることができます

ブレンド教育例：応用情報技術者試験対策（入社2～3年目向け）



キックオフ

- 資格取得の重要性
- 学習の内容・進め方
- **アセスメントテスト（事前のレベル判定） → レベルでセミナーのクラス分け**

クラスA（午後試験対策から）

- 宿題メール
- 応用情報技術者スタンダードコース
- 午後対策セミナー（3日）

クラスB（午前試験対策から）

- 応用情報技術者プレミアムコース
- 午前対策セミナー（1日）
- 午後対策セミナー（2日）



- 全国統一公開模試
- 直前対策セミナー（1日）

※その他の種別のカリキュラムもご用意しております。

※アセスメントテストとは！

目的に適したテストをアレンジしてご提供いたします。学習前・学習後のレベル把握や他社とのレベル比較をすることができます。使用目的に合わせてプロ講師がテストを組み立てるので、採用試験などにもご利用いただいております。

ブレンド教育 試験合格実績

A社（17春 基本情報技術者）

通教	午前免除突破コース 午後対策コース
セミナー	午後対策講座 1日
テスト	アセスメント テスト

合格率

IPA公表22.5% → **63.8 %**

B社（17秋 基本情報技術者）

通教	スタンダード コース
書籍	オリジナル 午後問題集
セミナー	5日間
テスト	全国統一公開模試

合格率

IPA公表21.8% → **62.5 %**

C社（17秋 応用情報技術者）

通教	午前対策コース
書籍	重点対策 徹底解説本試験問題 予想問題集
セミナー	6日間
テスト	全国統一公開模試

合格率

IPA公表21.8% → **55.0 %**

情報処理技術者試験対策にお困りなら、ぜひ一度ご相談ください！

各試験種別の教材



各試験種別の教材

ITパスポート	P15
基本情報技術者	P17
応用情報技術者	P25
情報処理安全確保支援士	P29
データベーススペシャリスト	P33
エンベデッドシステムスペシャリスト	P37
プロジェクトマネージャ	P39
システム監査技術者	P43
情報セキュリティマネジメント	P47

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

	教材		スタンダード	プラクティス
書籍	ITパスポート 試験対策書		○	-
WEB	イントロダクション		○	○
	ITパスポートポイント集	PDF	○	○
	iパス4.0についての補足資料	PDF	○	○
	試験対策の進め方	動画	○	-
	分野別演習問題	企業と法務	テスト	○
	分野別演習問題	経営戦略	テスト	○
	分野別演習問題	システム戦略	テスト	○
	分野別演習問題	開発技術	テスト	○
	分野別演習問題	プロジェクトマネジメント	テスト	○
	分野別演習問題	サービスマネジメント	テスト	○
	分野別演習問題	基礎理論	テスト	○
	分野別演習問題	コンピュータシステム	テスト	○
	分野別演習問題	技術要素	テスト	○
	総まとめテスト	テスト	★	-
	総まとめテスト復習ドリル	テスト	○	○

■ 通信教育 コース概要



スタンダードコース

随時開講 6か月
標準学習時間：240時間
販売価格（税別）：8,000円



プラクティスコース

随時開講 5か月
標準学習時間：120時間
販売価格（税別）：6,000円

書籍



試験対策書

刊行時期：第3版 発売中
第4版 2019年2月末予定
販売価格（税別）：2,000円

模試（Web版） 随時受験



何回でも受験でき、
受験結果を即時にレーダーチャートで表示。
自身の弱点が見える化できるので、
弱点補強と実力チェックに最適です。

受講期間：3か月
販売価格（税別）：1,500円

わかりやすいIT基礎入門 WEBコース（WEB確認テスト付）

目的	- 情報技術(IT)について「はじめて」学ぶ人が抵抗感なく学習できる - 文系、非情報系の方の情報処理技術者試験対策の第一歩として - 書籍配布だけではわからない知識の理解度を確認する
対象者	- 文系、非情報系の方 - 事務職、営業職など直接情報処理には関わらないが、IT基礎を知っていてほしい方
対象試験	演習問題はITパスポート試験内容に沿っているので、ITパスポート試験対策の導入学習としても活用できます

■ 基本情報

開講期間	2018年10月開講予定～随時	コース内容	書籍+eラーニング（Webテスト）		
受講期間	3か月	標準学習時間	17時間	価格（税別）	6,800円

■ コースの特長

情報技術(IT)について、初めて学習する方、非情報系の方、初心者にも分かりやすいように、やさしい言葉と、写真・図表・イラストを使って解説する『わかりやすいIT基礎入門』をベースにした通信教育コース。WEBテスト（全90問）は、問題がシャッフルされるので繰り返し解くことができます。また書籍の章末問題とは重複していないので、書籍から得た知識がきちんと定着しているか、理解度を確認することができます。

■ 教材構成

★…必須課題

	教材			
書籍	わかりやすい！ IT基礎入門			-
WEB	イントロダクション			-
	確認テスト1（WEB版）	テクニカル分野 25問	テスト	★
	確認テスト2（WEB版）	マネジメント分野 20問	テスト	★
	確認テスト3（WEB版）	ストラテジ分野 20問	テスト	★
	総まとめテスト（WEB版）	50問	テスト	★

※商品名、価格、カリキュラムは変更となる場合がございます

書籍

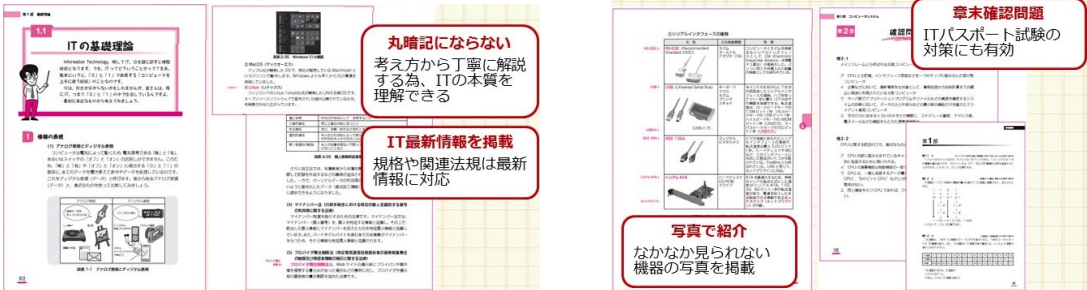


わかりやすいIT基礎入門

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：1,800円

読んで実感!わかるIT!「はじめての人」を応援します!

わかりやすい言葉と豊富なイラストで、IT知識を基礎の基礎から丁寧に解説。今までITになじみがなかった「はじめての人」を応援する入門書です。



基本情報技術者【FE】

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

	教材		プレミアム	スタンダード	午後対策	プラクティス	
書籍	基本情報技術者 午前試験対策書		○	○	-	-	
	コンピュータシステムの基礎（ワークブック、解答・解説付）		○	-	-	-	
	基本情報技術者 午後試験対策書		○	○	○	-	
	アルゴリズムの基礎（ワークブック、解答・解説付）		○	-	○	-	
	プログラミング言語（C言語、COBOL、Java、CASLⅡ、表計算）		○	○	○	-	
	極選分析 基本情報技術者 予想問題集		○	○	○	-	
	徹底解説 基本情報技術者 本試験問題 ※1		○	○	○	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	
	基本情報技術者 午前ポイント集		PDF	○	○	-	○
	レベル判定テスト	情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、経営戦略・システム戦略	テスト	★	★	-	-
	午前試験対策 各分野別動画		動画	○	○	-	○
	合格トレーニング	情報セキュリティ、ハードウェア/ソフトウェア、データベース、ネットワーク、ソフトウェア設計、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント、経営戦略・システム戦略	テスト	★	★	-	○
	計算ドリル		テスト	○	○	-	○
	午前本試験過去問題 ※1		テスト	○	○	-	○
	基本情報 午後試験 プログラム言語の出題のポイント集		PDF	○	○	○	○
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、演習問題、演習問題解説		動画 PDF	○	○	○	○
	確認テスト	情報セキュリティ、基礎理論/データ構造及びアルゴリズム、ソフトウェア開発（プログラミング言語）	テスト	★	★	★	-
	午後総まとめテスト		テスト	★	★	★	○
	午後本試験過去問題 ※1		テスト	○	○	○	○
模試	全国統一公開模試		テスト	★	★	★	-

※1…書籍にて3期分、直近試験問題をWebで提供

基本情報技術者【FE】

■ 通信教育 コース概要



プレミアムコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：240時間
販売価格（税別）：37,000円



午後対策コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：170時間
販売価格（税別）：20,000円



スタンダードコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：200時間
販売価格（税別）：29,000円



プラクティスコース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：模試付き 20,000円
模試なし 17,000円



POINT

午前免除制度利用教材と試験対策前の基礎学習向け教材がございます！

午前免除制度利用

午前試験を予め修了しておくことができるので、広い学習範囲を最初から学習しなければならない初受験者の方に特にオススメです。

基礎学習向け

コンピュータシステムの基礎、アルゴリズムの基礎をベースに情報技術の基礎用語から学習できるので、文系出身など初めてITに携わる方の試験学習の導入にオススメです。

書籍



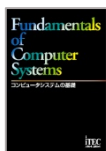
午前試験対策書

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：2,400円



極選分析 予想問題集

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：2,700円



コンピュータシステムの基礎

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：ワークブックセット 5,000円
セットなし 4,000円



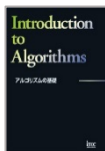
午後試験対策書

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：2,400円



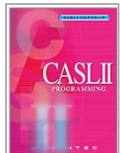
徹底解説 本試験問題

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,000円



アルゴリズムの基礎

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：ワークブックセット 5,000円
セットなし 3,000円



基本情報技術者 言語対策

刊行時期：発売中
・C言語対策、Java言語対策、
CASL II プログラミング、COBOLプログラミング
販売価格（税別）：各 3,000円
・表計算
販売価格（税別）：2,500円

※ 発売日程は変更となる場合がございます

模試



会場受験

受験日：3月10日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：1月末まで
販売価格（税別）：3,500円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：3月12日(火) ※弊社必着
販売価格（税別）：3,500円

採点なし
販売価格（税別）：2,500円

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

教材		午前免除 突破	午前免除 + 午後対策
書籍	基本情報技術者 午前試験対策書	○	○
	基本情報技術者 午後試験対策書	-	○
	アルゴリズムの基礎 (ワークブック、解答・解説付)	-	○
	プログラミング言語 (C言語、COBOL、Java、CASL II、表計算)	-	○
	極選分析 基本情報技術者 予想問題集	-	○
	徹底解説 基本情報技術者 本試験問題 ※1	-	○
WEB	イントロダクション	○	○
	基本情報技術者 午前試験対策書 (電子書籍版)	電子書籍	○
	コンピュータシステムの基礎	電子書籍	○
	ITストラテジの基礎	電子書籍	○
	ITマネジメントの基礎	電子書籍	○
	教材補足資料	電子書籍	○
	基本情報技術者 午前ポイント集	電子書籍	○
	基本情報技術者午前試験対策 各分野別動画	動画	○
	確認テスト	基礎理論、企業と法務、ネットワーク、 コンピュータシステム・ソフトウェア・ ハードウェア、データベース、セキュリティ、 開発技術、プロジェクトマネジメント、サービスマネ ジメント、システム監査、システム戦略・システム企 画、ヒューマンインタフェース・ マルチメディア、経営戦略	テスト
	午前総まとめテスト	テスト	★
	基本情報 午後試験 プログラム言語の出題のポイント集	PDF	-
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、 演習問題、演習問題解説	動画 PDF	-
	確認テスト	情報セキュリティ、基礎理論/データ構造及び アルゴリズム、ソフトウェア開発 (プログラミング言 語)	テスト
	午後総まとめテスト	テスト	-
	午後本試験過去問題 ※1	テスト	-
模試	全国統一公開模試	テスト	-

※1…書籍にて3期分、直近試験問題をWebで提供

■ 通信教育 コース概要



午前免除突破コース

受講期間：2018年10月～2019年5月末まで
販売価格（税別）：20,000円

※修了試験 12/9（日）または1/27（日）実施
を別途お申し込みください



午前免除+午後対策コース

受講期間：午前免除突破コース
2018年10月開講～2019年5月末まで
午後対策コース
2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：38,000円



午前免除+午後対策コースは、各コースを単品で買うより2,000円お得！

午前免除突破コースが10月に開講し、12月に午後対策コースの受講がスタートいたします。
（午後用の教材は午後対策コースの開講に合わせて発送されます。）

アイテックの午前免除突破コースは、例年本試験午前試験合格率よりも高い修了試験合格率を出しています（18春までの自社調べ）。また、もし修了試験で不合格になってしまったとしても、本試験を午前試験から受験することができるので、FE午前免除突破コースをお使いいただくのであれば、午後対策コースもセットでお申し込みいただくことをおすすめいたします。

● 基本情報技術者試験 午前免除制度について

▶ 午前免除制度とは

認定講座を修了し、修了試験に合格することで、本試験での『基本情報技術者 午前試験』が修了認定日より1年間免除される制度です。
修了試験をクリアできれば、本試験までの残り3～4カ月は午後試験対策に集中することができます。



※修了試験までにコース修了条件を満たす

修了
試験

12月第2日曜
1月第4日曜

午前免除者： 午後試験対策のみ

午前免除不合格： 午前試験復習をしつつ午後対策

※宿題メールによる午前試験問題復習がオススメ！

本試験

4月第3日曜

▶ アイテックの午前免除突破コース

アイテックの『基本情報技術者 午前免除コース』はIPAの認定講座です。
講座の修了条件を満たし、修了試験（別途申込）に合格すれば、本試験の午前試験が免除されます。
アイテックの人材教育研究部調査では、例年、本試験の午前試験の合格率は全体の40%程度です。
しかし、アイテックの午前免除突破コースでは、**69.4%**の受講生が修了試験に合格し、本試験で午前試験が免除になっています。（2018年度秋試験向けコースより、修了試験欠席者をのぞく）
午前免除突破コースを受講することで、より確実に基本情報技術者試験の合格に近づけることができます。

▶ 講座の修了条件

- ☐ 履修時間が履修時間総計の3分の2以上である70時間以上であること ※2019春期より75時間→70時間に変更となりました
- ☐ 全ての必須課題テストを受験していること
- ☐ 全ての必須課題テストの正答率が70%以上であること

▶ 修了試験について

- ・情報処理技術者試験センターから問題提供を受け、本試験と同形式の試験を受験します。
- ・試験時間・出題内容・試験レベルも、本番の午前試験と同形式です。

試験日程	【1回目】	2018年12月9日（日）	【2回目】	2019年1月27日（日）
時間	9：30～12：00	受講費用	2,000円（税込）	
試験開催地	東京、大阪 ※修了試験の実施会場は、後日、お知らせいたします。			

※修了試験の実施会場は、後日、お知らせいたします。

● 注意事項

- ☐ コース受講料と別途修了試験受験料が必要となります。（全コース）
- ☐ 本試験受験料は午前免除者も通常受験と同様（5,700円）です。
- ☐ 午前免除認定者と通常受験者を混在して団体受験の申し込みをすることはできません。

合格ゼミ 基本情報技術者 スタートダッシュ			
日程（1日）	2019年1月19日（土）		
受講費用	16,000円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員35名）
講座概要	春試験に向けて、効率よく学習して合格するコツを伝授いたします。 独学では習得に困難な基礎理論、及びアルゴリズムの解き方のコツを身につけます。 基礎理論やビットの操作を習得したい方、アルゴリズムが苦手な方向けの講座です。		
担当講師	内藤 智美 講師	使用教材	オリジナルレジュメ
カリキュラム	■試験概要と学習の進め方 ・午前試験 ・午後試験 ・問題選択と時間配分 ・効率的な学習方法 ◎学習目標 ・試験の概要を知り、効率的に自己学習できるようになる。 ・コンピュータの原理であるビットを理解する。 ・流れ図と擬似言語が読めるようになる。 ■基礎理論 ・基数変換 ・ビットの問題演習 ■アルゴリズムとデータ構造 ・流れ図と擬似言語 ・アルゴリズム午後問題の解き方のコツ		



POINT

合格ゼミ スタートダッシュが基本情報技術者を受験する方に必要な理由

➤ 試験学習のキックオフセミナーで学習効率が向上！

合格ゼミスタートダッシュでは、最初のオリエンテーションで、試験に合格することで得られるメリットや学習方法や試験内容を明確に説明いたします。

しっかりと試験内容を理解したうえで、“受講者自身が”ミッションと試験攻略の戦略を立てるので、講座により学習のモチベーションが向上し、自主的かつ効率的に学習を進めることができますようになります。

➤ “とっつきにくさ”の原因を除いてモチベーション低下を防止！

多くの初学者が学習のとっつきにくさを感じるのが「アルゴリズム」「擬似言語」です。
スタートダッシュではアルゴリズム、流れ図と擬似言語の考え方の基本・読み解き方を解説いたします。
受講者が“とっつきにくい”と苦手意識を持つ前に、基本の流れを定着させることで、わからないことによる学習モチベーションの低下を防ぎます。

これまで1社集合研修で、多くのキックオフセミナーを開催させていただき、好評いただいております！
オープン講座になったことで、少人数受講にも対応することができるようになりました。
ぜひ、初学者の方へのケアでお悩みでしたら合格ゼミスタートダッシュをご検討ください。

基本情報技術者【FE】

セミナー

合格ゼミ 基本情報技術者 午後対策講座			
日程（3日間）	【1回目】 2019年2月9日【2回目】 2019年3月2日【3回目】 2019年3月23日 （すべて土曜）		
受講費用	40,000円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員35名）
講座概要	午後問題の重点対策で、各分野の解き方のコツを伝授いたします。独学では習得が困難な必須問題であるアルゴリズムは、トレース力を強化し、新たな問題への対応力を身につけます。		
担当講師	内藤 智美 講師	使用教材	- 書籍『2019基本情報技術者 午後試験対策書』 ※要事前購入 価格：2,400円（税別） - オリジナルレジュメ
カリキュラム 【1回目】	■オリエンテーション ・試験の概要 ・問題選択と時間配分 ■基礎理論・ハードウェア ・基数変換 ◎ 1 回目の学習目標 ・基本情報技術者の土台となる基礎理論を応用した、ハードウェアの問題の解き方のコツをつかむ。 ・トレース力を強化し、擬似言語が読めるようになる。 ・解答群から正答を導き出す、テクニックが身につく。		
【2回目】	■セキュリティとネットワーク ・暗号化 ・TLS ◎ 2 回目の学習目標 ・必須問題であるセキュリティに重点を置き、その関連技術であるネットワークを理解する。 ・データベースで、頻出するSQL構文の特徴をつかむ。		
【3回目】	■ソフトウェア設計 ・UML表記法 ■マネジメント ・プロジェクト管理 ・ITサービスマネジメント ◎ 3 回目の学習目標 ・ソフトウェア設計で、頻出するUML表記法の特徴をつかむ。 ・問題文や設問から正答を導き出す、読解力が身につく。		

合格ゼミ 基本情報技術者 直前対策講座			
日程（1日）	2019年3月30日（土）		
受講費用	16,980円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員35名）
講座概要	午後試験の必須分野であるアルゴリズム、セキュリティを中心に、時間内に効率的に解くコツを伝授いたします。 選択分野で悩まれている方、または自己学習時の疑問点がある方は個別に相談に応じます。		
担当講師	内藤 智美 講師	使用教材	オリジナルレジュメ
カリキュラム	■本試験の戦略 ・午後試験の選択分野と時間配分の戦略 ・午後問題の効率的な解き方 ■アルゴリズム ・擬似言語のトレース方法確認 ・本試験問題演習 ◎ 学習目標 ・午後試験の必須分野であるアルゴリズム、セキュリティの得点力アップをめざして、効率的な解き方のコツをつかむ。 ・選択分野を決定して、本番までの学習の焦点を絞る。 ・自己学習での疑問点は、講師に質問して解消する。		

※使用教材は含まれません。別途ご購入をお願いいたします。

- ・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます場合があります。
- ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
- ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
- ・会場は変更になる場合がございます。

講義動画で学ぶ「コンピュータシステムの基礎17版」（教材付）

目的	・ コンピュータシステムの基礎のポイントを講義動画を閲覧しながら学習することで、自己学習のつまずきを防ぎ、ポイントを絞って無理なく学習する
対象者	・ 初めて情報処理を学習する方 ・ 書籍のみの学習に不安のある方、コンピュータシステムの基礎を無理なく学習したい方
対象試験	基本情報技術者試験対策の基礎知識学習として活用できます。いきなり試験対策から学習するのには不安がある新人IT技術者向けに、基礎的なIT知識の土台を作ります。

■ 基本情報

開講期間	随時開講	コース内容	書籍+eラーニング（講義動画、Webテスト）		
受講期間	6か月	標準学習時間	35時間	価格（税別）	23,000円

■ コースの特長

将来、高度な専門性を身に付け活躍するIT 人材が情報技術を学ぶための必携の1冊『コンピュータシステムの基礎』のポイントを講義動画で学習。書籍のポイントを体系立てて解説した講義動画を閲覧しながら学習するので、自己学習のつまずきを防ぎます。講義形式の動画は内定者・新入社員研修で人気の戸室佳代子講師が担当。1動画10分以内で構成されておりスキマ時間にスマホで学習することができます。コンピュータのハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、セキュリティ、システム開発の基礎を基礎から学ぶコースです。IT スキル標準のレベル2 に相当する知識を習得でき、基本情報技術者を受験される方の基礎知識の学習にも適しています。

■ 教材構成

	教材		
書籍	コンピュータシステムの基礎		
WEB	イントロダクション		
	第1章	コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム	動画 WEBテスト5問
	第2章	入出力装置	動画 WEBテスト5問
	第3章	記憶装置	動画 WEBテスト5問
	第4章	中央処理装置	動画 WEBテスト5問
	第5章	オペレーティングシステム	動画 WEBテスト5問
	第6章	情報処理技術の基礎と理論	動画 WEBテスト5問
	第7章	ファイル編成とデータベース	動画 WEBテスト5問
	第8章	通信ネットワークシステム	動画 WEBテスト5問
	第9章	情報セキュリティ	動画 WEBテスト5問
	第10章	情報システムとR A S I S	動画 WEBテスト5問
	第11章	情報システムの開発	動画 WEBテスト5問
	理解度確認テスト		50問（60分） ※必須課題

コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎 (確認テスト付)

目的	「コンピュータシステムの基礎」と「アルゴリズムの基礎」を、書籍+ワークブックを使って網羅的に学習し、IT人材としての基礎力を確実に学習する - 対象者のITスキルを平準化する - Webテストで書籍学習の理解度を測定する
対象者	- IT基礎知識の学習理解度を確認テストで測定したい方 - 基本情報技術者を受験するために、試験範囲外の基礎知識を重点的に学習したい方 - IT人材としての基礎力を確実に学習したい方
対象試験	基本情報技術者試験対策の導入として活用できます。いきなり試験対策から学習するのには不安がある新人IT技術者向けに、基礎的なIT知識の土台を作ります。

◆ 基本情報

開講期間	随時開講	コース内容	書籍・ワークブック+eラーニング (Webテスト)	
受講期間	6か月	標準学習時間	80時間	価格(税別) 23,000円

※Web環境を使用しない書籍+冊子テストの通信教育コースもご用意しております。価格：25,000円（税別）

◆ コースの特長

『コンピュータシステムの基礎』と『アルゴリズムの基礎』の書籍+ワークブックでIT知識を網羅的に学習できる、IT 基礎力を確実に学習させたい内定者向け・新入社員向け自己学習のロングセラーです。コンピュータのハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク・セキュリティ・システム開発の基礎を基礎から学ぶことができます。書籍学習の成果を、事前・事後を含む6回のWeb確認テストで測定。書籍学習だけでは測れなかった学習成果を定量的に管理いただけます。

★セミナーとのブレンド教育もオススメです！
書籍とワークブックを用いたIT基礎セミナー学習の学習成果を、Webテストで確認することができます。

◆ カリキュラム

★…必須課題

教材				必須課題
書籍	コンピュータシステムの基礎			-
	コンピュータシステムの基礎 ワークブック			-
	アルゴリズムの基礎			-
	アルゴリズムの基礎 ワークブック (問題冊子・解答開設冊子)			-
WEB	イントロダクション			-
	事前テスト			
	コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎 事前知識確認テスト (WEB版)		テスト	★
	コンピュータシステムの基礎①	第1章～4章 確認テスト (WEB版)	テスト	★
	コンピュータシステムの基礎②	第5章～7章 確認テスト (WEB版)	テスト	★
	コンピュータシステムの基礎③	第8章～11章 確認テスト (WEB版)	テスト	★
	アルゴリズムの基礎	確認テスト (WEB版)	テスト	★
総まとめテスト			テスト	★

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

	教材		プレミ アム	スタン ダード	プラク ティス	
書籍	応用情報・高度共通 午前試験対策書		○	○	-	
	応用情報技術者 午後問題の重点対策		○	○	-	
	極選分析 応用情報技術者 予想問題集		○	○	-	
	徹底解説 応用情報技術者 本試験問題 ※1		○	○	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ共通 ポイント集	PDF	○	○	○	
	NEW 応用情報技術者の基礎知識（テクノロジー）	PDF	○	-	-	
	NEW 応用情報技術者の基礎知識（テクノロジー）章末テスト	テスト	○	-	-	
	レベル判定テスト	情報セキュリティ、プログラミング、 ストラテジ（経営戦略/企業と法務）、 システムアーキテクチャ/組込システム開発、 情報システム開発、データベース、ネットワーク、 プロジェクトマネジメント/サービスマネジメント/ システム監査	テスト	★	★	-
	合格トレーニング	情報セキュリティ、プログラミング、 ストラテジ（経営戦略/企業と法務）、 システムアーキテクチャ/組込システム開発、 情報システム開発、データベース、ネットワーク、 プロジェクトマネジメント/サービスマネジメント/シ ステム監査	テスト	★	★	○
	午前本試験過去問題 ※1		テスト	○	○	-
	午後問題ポイント解説 各分野別		PDF	○	○	○
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、 演習問題、演習問題解説		動画 PDF	○	○	○
	確認テスト	情報セキュリティ	テスト	★ 郵送	★ 郵送	-
	午後総まとめテスト	提出期限：2月22日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後本試験過去問題 ※1		テスト	○	○	○
模試	全国統一公開模試		テスト	★	★	-

※1…書籍にて3期分、直近試験問題をWebで提供

応用情報技術者【AP】

■ 通信教育 コース概要



プレミアムコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：210時間
販売価格（税別）：37,000円



プラクティスコース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：模試付き 22,500円
模試なし 17,000円



スタンダードコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：190時間
販売価格（税別）：31,000円

NEW

プレミアムコースオリジナルコンテンツが新しくなりました！

旧コースでのPDF書籍「情報科学の応用知識」「コンピュータシステムの応用知識」「IT技術の応用知識」「システム開発技術の応用知識」の必要なポイントだけを抜き出し、さらに最新IT動向を加え、「応用情報技術者の基礎知識（テクノロジー）」として生まれ変わりました。

◆ プレミアムコース「応用情報技術者の基礎知識（テクノロジー）」の特長

➤ 応用情報技術者のための基礎知識補完コンテンツ

応用情報技術者に求められるレベル3の知識の補完教材として構成。基本情報技術者試験の復習ではなく、応用情報技術者試験を初めて受験する方に必要な知識を選別しています。

➤ 『応用情報・高度共通午前試験対策書』と連携した章立て

試験対策テキストと連携しているので、試験対策書でわからないところがあったときに補完教材で該当箇所を参照しやすい章立てになっています。

➤ 任意課題の章末Webテスト

PDFの章ごとにWeb上の確認テスト（任意課題）もセット。
基礎知識をきちんと理解してから試験対策をしたい方、
試験対策をしつつわからないところを確認したい方、どちらの勉強方法にも対応しています。

書籍



午前試験対策書

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,700円



極選分析 予想問題集

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：3,400円



午後問題の重点対策

刊行時期：10月下旬予定
販売価格（税別）：3,400円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,800円

模試



会場受験

受験日：3月10日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：1月末まで
販売価格（税別）：6,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：3月12日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：6,000円

採点なし
販売価格（税別）：3,500円

セミナー

合格ゼミ				応用情報技術者 午後対策講座（テクノロジ系）	
日曜開催	【1回目】 2019年2月10日【2回目】 2019年3月3日【3回目】 2019年3月24日（すべて日曜）				
	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員35名）			
平日開催	【1回目】 2019年2月12日【2回目】 2019年3月5日【3回目】 2019年3月19日（平日版・火曜）				
	会場	アイテック教育事業本部（定員16名） ※泉岳寺駅A3出口より徒歩1分			
受講費用	45,000円（税別）				
講座概要	テクノロジ系問題で受験を考えている方、またはテクノロジ系分野の得点力を伸ばしたい方のための講座です。「ポイント確認」「例題演習」「過去問演習」を繰り返すメソッドで単元ごとの得点力を伸ばします。自己学習で限界を感じている方、範囲が広すぎてどこから着手すれば良いのか困っている方にも効果的な講座です。				
担当講師	出口 雄一 講師	使用教材	オリジナルレジュメ（各回ごと配付）		
カリキュラム 【1回目】	■オリエンテーション ・試験概要、重要基礎事項の確認 ■システム開発分野 ・システム開発の流れと問題の特徴 ■アルゴリズム分野 ・アルゴリズム分野問題の構成と解法 ■問題演習 ◎ 1 回目の学習目標 ・応用情報技術者の学習開始に必須の知識を確認する。 ・「間違っていない解答」と「得点が取れる解答」の違いを確認する。				
	■データベース分野 ・関係データベースの構成技術 ■システムアーキテクチャ分野 ・公式を知らないと解答できない計算問題の解法 ■問題演習 ◎ 2 回目の学習目標 ・「現場の実作業」と「試験問題」の違いを確認する。 ・公式の使い方を順序立てて確認する。				
【3回目】	■ネットワーク分野 ・コンピュータネットワークの構成技術 ■セキュリティ分野 ・セキュリティ技術、セキュリティ対策 ■問題演習 ◎ 3 回目の学習目標 ・構成技術のひとつひとつを順序立てて確認する。 ・問題文や図中における「注目すべき点は何か」を確認する。				

合格ゼミ 応用情報技術者 直前対策講座（テクノロジ系）			
日程（1日）	2019年3月30日（土）		
受講費用	18,980円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員35名）
講座概要	午後必須解答となっている情報セキュリティの他、テクノロジ系分野からピックアップした問題を中心に演習・解説します。自己学習の仕上げをしたい方、最後の2週間で何をすべきか確認したい方にお勧めの講座です。		
担当講師	出口 雄一 講師	使用教材	オリジナルレジュメ
カリキュラム	■オリエンテーション 試験概要解説、重要基礎事項の確認 ■セキュリティ分野 セキュリティ技術、セキュリティ対策、問題演習 ■テクノロジ分野1 ※ 技術解説、問題演習 ■テクノロジ分野2 ※ 技術解説、問題演習 ※テクノロジ系分野からピックアップした問題を、演習・解説します。 【注意事項】 ・講座で演習する問題数・取り扱う分野の数は、当日の講座の進行に伴い増減する可能性があります。 ・直前対策講座では、午後対策講座と重複する内容が含まれます。 ・初回受験者や試験全般に不安のある方は、午後対策講座の受講をおすすめしますのでご検討ください。		

セミナー

 合格ゼミ 応用情報技術者 午後対策講座（マネジメント系・ストラテジ系）			
日程（1日）	2019年3月16日（土）		
受講費用	17,980円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員35名）
講座概要	マネジメント系・ストラテジ系問題で受験を考えている方の1日限定開催の午後対策講座です。午後の問題演習を通して、マネジメント系・ストラテジ系各分野の攻略ポイントを解説します。マネスト系午後試験突破のためのベストプラクティスは『知識』+『読み方』+『書き方』の理解です。 本講座では、そのエッセンスを速習形式で解説し、合格ライン前後の方が+5～10点できる内容です。 ※ 講座内で午前対策は実施しません。午後試験に特化した対策を行います。 ※ 本講座ではマネジメント系・ストラテジ系分野の午後試験対策を行います。		
担当講師	佐々木 章二 講師	使用教材	オリジナルレジュメ
カリキュラム	■ マネスト系午後試験の傾向と対策 ・ マネスト系午後試験の特長と傾向 ・ 勉強法と合格対策 ■ 戦略立案・コンサルティング技法 ・ マーケティング/経営分析/会計・財務 ・ 過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント ■ プロジェクトマネジメント ・ 品質管理/コスト管理/リスク管理 ・ 過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント ■ サービスマネジメント ・ サービスレベル管理/インシデント管理/サービスデスク ・ 過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント ■ システム監査 ・ IT統制/情報セキュリティ監査/システム監査関連法規 ・ 過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント ◎ 学習目標 ・ マネジメント系・ストラテジ系各分野の出題傾向を知る。 ・ マネジメント系・ストラテジ系各分野の重要事項を理解する。 ・ マネジメント系・ストラテジ系各分野の記述解答のポイントを理解する。		

 LIVE配信 応用情報技術者 午後対策講座（マネジメント系・ストラテジ系）			
受講費用	13,000円（税別）	会場	【大阪】Winスクールなんば校（定員20名）
注意事項	・ 東京会場の映像を大阪会場にてリアルタイム中継いたします。会場にスクリーンを用意し、他の受講生と一緒にLIVE配信の合格ゼミを視聴します。 ・ 使用するレジュメなどは大阪会場でも同様に配布いたします。 ・ LIVE配信受講生も講師への質問が可能です。		

・ 所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます場合があります。

・ お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。

・ カリキュラム内容に変更になる場合がございます。

・ 会場は変更になる場合がございます。

情報処理安全確保支援士【SC】

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	プラク ティス	
書籍	応用情報・高度共通 午前試験対策書		○	-	-	-	
	情報処理安全確保支援士 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	
	セキュリティ技術の教科書		○	○	○	-	
	極選分析 情報処理安全確保支援士 予想問題集		○	○	○	-	
	徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題 ※1		○	○	○	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ 共通ポイント集 第3版	PDF	○	-	-	-	
	午前Ⅰ 事前テスト	テクノロジー（1）、テクノロジー（2）、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	
	午前Ⅰ 事後テスト	テクノロジー（1）、テクノロジー（2）、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	○	
	午前Ⅱ 事前テスト	ネットワーク、セキュリティ	テスト	★	★	-	
	午前Ⅱ 事後テスト	ネットワーク、セキュリティ	テスト	★	★	○	
	レベル3 演習問題	技術要素、開発技術、 サービスマネジメント	テスト	○	○	-	
	午前本試験過去問題 ※1		テスト	○	○	-	
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、 演習問題、演習問題解説		動画 PDF	○	○	○	
	午後Ⅰ 総まとめテスト	提出期限：2月22日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後Ⅱ 総まとめテスト	提出期限：3月22日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後本試験過去問題 ※1		テスト	○	○	○	○
模試	全国統一公開模試		テスト	★	★	★	-

※1…書籍にて3期分、直近試験問題をWebで提供

※教育訓練給付金の対象コースがございます。
【助成金について】をご参照いただくか、または営業担当へお問い合わせください。

情報処理安全確保支援士【SC】

■ 通信教育 コース概要



スタンダードコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：210時間
販売価格（税別）：44,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：155時間
販売価格（税別）：36,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：170時間
販売価格（税別）：41,000円



プラクティスコース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 17,000円



午後演習問題の解説動画を担当するのは、セミナーでも大人気の長嶋 仁 講師！

理解しづらい午後の専門知識を、講義形式の動画で学習することができます。

SCの担当講師は、試験対策セミナーでも大人気の長嶋講師！

書籍



午前試験対策書

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,700円



極選分析 予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,200円



セキュリティ技術の教科書

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：4,200円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,400円

模試



会場受験

受験日：3月10日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：1月末まで
販売価格（税別）：8,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：3月12日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：8,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

情報処理安全確保支援士【SC】

セミナー

合格ゼミ				情報処理安全確保支援士 午後対策講座			
日曜開催	【1回目】 2019年2月10日【2回目】 2019年3月3日【3回目】 2019年3月24日（すべて日曜）						
	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員40名）					
平日開催	【1回目】 2019年2月13日【2回目】 2019年3月6日【3回目】 2019年3月20日（平日版・水曜）						
	会場	アイテック教育事業本部（定員16名） ※泉岳寺駅A3出口より徒歩1分					
受講費用	54,000円（税別）						
講座概要	午後問題を解くための知識を習得しながら演習で実力を定着させる講座です。 午後問題で合格点をとるために必要な次のスキルとマインドの体得を目標とします。 ① 前提知識…問題文を読み切り、解答にたどり着くために必要な「前提知識」をオリジナル資料と要点解説で固めます。 ② 正しい流儀…解答手順や設問文の読み方、解答文をまとめる際の作法などの定石を体得します。 ③ 本気力…マインドです。合格ゼミの参加者の“本気”に触れることも刺激になります。						
担当講師	長嶋 仁 講師	使用教材	・ 書籍 『2019春 徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題』 ※要事前購入 価格：3,400円（税別）（1月下旬発売予定） ※『2018秋 徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題』でも ご受講いただけます				
カリキュラム 【1回目】	■ガイダンス ・ S C試験の傾向と対策 ・ 学習の進め方 ◎ 1 回目の学習目標 ・ 合格のための学習内容と前提知識の全容を把握する。 ・ 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。					■情報セキュリティ専門知識の要点解説 ・ 情報セキュリティの概念 ・ サイバーセキュリティのトレンド ・ インターネット技術の基礎 ・ 通信の制御とサイバー攻撃対策 ・ Webシステムのセキュリティ(1)	■午後Ⅰ 問題トライアル演習 ・ 午後問題の解法と演習方法 ・ 午後Ⅰ 問題の解法のポイントや 間違いやすい点を理解する。 ・ 自己学習に取り組める。
	【2回目】	■情報セキュリティ専門知識の要点解説と午後問題の解法 ・ インターバル課題の解説 ・ Webシステムのセキュリティ(2) ・ セキュアプログラミング ◎ 2回目の学習目標 ・ 弱点を明確にして強化計画を立てる。 ・ 得意分野では合格点を取れるようになる。					■午後問題演習 ・ 暗号技術、認証技術、PKI ・ 電子メールのセキュリティ
【3回目】	■情報セキュリティ専門知識の要点解説と午後問題の解法 ・ インターバル課題の解説 ・ DNSのセキュリティ ・ ネットワークのセキュリティ ◎ 3 回目の学習目標 ・ 午後問題に慣れて、合格点を取れる問題が増える。 ・ 自分で演習結果を添削できるようになって、 解答力をアップできる。					■午後問題演習 ・ 認証基盤とアクセス制御 ・ 情報セキュリティ管理	・ 本試験までにやるべきことを明確にして、 追い込み学習に入る。 ・ 重要な専門知識を理解し、 未消化分は自己学習で継続できる。

LIVE配信 情報処理安全確保支援士 午後対策講座			
日程	【1回目】 2019年2月10日【2回目】 2019年3月3日【3回目】 2019年3月24日（すべて日曜）		
受講費用	38,000円（税別）	会場	【大阪】Winスクールなんば校（定員20名）
注意事項	・東京会場の映像を大阪会場にてリアルタイム中継いたします。会場にスクリーンを用意し、他の受講生と一緒にLIVE配信の合格ゼミを視聴します。 ・LIVE配信受講でも使用教材の事前購入が必要となります。 ・LIVE配信受講生も講師への質問が可能です。		

※使用教材は含まれません。別途ご購入をお願いいたします。
 ・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
 ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
 ・会場は変更になる場合がございます。

セミナー

 合格ゼミ 情報処理安全確保支援士 直前対策講座			
日程（1日）	2019年3月30日（土）		
受講費用	19,980円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員35名）
講座概要	得点力の3要素（前提知識、正しい流儀、全力思考）の観点で、本試験の過去問題を例題として確認しながら得点力強化を目指す、実践的な直前対策講座です。午後問題で必要な前提知識と、答案作成のための解法の定石を確認して、直前の追い込み学習を有効に行って万全を期すための仕上げるのセミナーです。		
担当講師	長嶋 仁 講師	使用教材	・ オリジナルレジュメ
カリキュラム	1. 午後試験の得点力の3要素を理解する ・ 得点力 = 「前提知識」×「正しい流儀」×「本気力」 2. 頻出テーマの例題を演習しながら得点力の3要素を体得する ・ マルウェア対策 ・ 暗号、認証技術、PKI ・ Webシステムのセキュリティ ・ インターネットサービスのセキュリティ など ◎学習目標 ・ 直前対策講座では、午後Ⅰ、午後Ⅱ試験の得点力アップを目指して、正しい流儀（問題文や設問文の読み方、解答のコツやテクニック、作法などのこと）を中心に体得します。 ・ 例題は、過去問題やオリジナル問題を使います。		

 LIVE配信 情報処理安全確保支援士 直前対策講座	
受講費用	14,000円（税別）
会場	【大阪】 Winスクールなんば校（定員20名） 【名古屋】 Winスクール栄校（定員18名） 【福岡】 Winスクール福岡天神校（定員16名）
注意事項	・ 東京会場の映像を大阪会場にてリアルタイム中継いたします。会場にスクリーンを用意し、他の受講生と一緒にLIVE配信の合格ゼミを視聴します。 ・ 使用するレジュメなどは大阪会場でも同様に配布いたします。 ・ LIVE配信受講生も講師への質問が可能です。

データベーススペシャリスト【DB】

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	プラク ティス	
書籍	応用情報・高度共通 午前試験対策書		○	-	-	-	
	データベーススペシャリスト 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	
	データベース技術の教科書		○	○	○	-	
	極選分析 データベーススペシャリスト 予想問題集		○	○	○	-	
	徹底解説 データベーススペシャリスト 本試験問題		○	○	○	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ 共通ポイント集	PDF	○	-	-	-	
	午前Ⅰ 事前テスト	テクノロジー (1)、テクノロジー (2)、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	
	午前Ⅰ 事後テスト		テスト	★	-	○	
	午前Ⅱ 事前テスト	データベース	テスト	★	★	-	
	午前Ⅱ 事後テスト		テスト	★	★	-	
	レベル3演習問題	コンピュータシステム、技術要素、 開発技術	テスト	○	○	-	
	午前本試験過去問題		テスト	○	○	-	
	午後問題対策 各分野別出題のポイント、 演習問題、演習問題解説		動画 PDF	○	○	○	
	午後Ⅰ 総まとめテスト	提出期限：2月22日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後Ⅱ 総まとめテスト	提出期限：3月22日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	○
	午後本試験過去問題		テスト	-	-	-	○
模試	全国統一公開模試	テスト	★	★	★	-	

データベーススペシャリスト【DB】

■ 通信教育 コース概要



スタンダードコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：190時間
販売価格（税別）：44,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：135時間
販売価格（税別）：36,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：150時間
販売価格（税別）：41,000円



プラクティスコース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 17,000円



午後演習問題の解説動画が講義形式になりました！

担当講師は櫻井講師が担当。午後の学習ポイント並びに解法テクニックを、セミナーを受講しているように理解することができます。

書籍



午前試験対策書

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,700円



極選分析 予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,200円



データベース技術の教科書

刊行時期：2018年9月下旬発売予定
販売価格（税別）：4,200円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：10月下旬予定
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：3,400円

模試



会場受験

受験日：3月10日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：1月末まで
販売価格（税別）：8,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：3月12日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：8,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

データベーススペシャリスト【DB】

セミナー

 合格ゼミ データベーススペシャリスト 午後対策講座			
日程（3日間）	【1回目】 2019年2月9日【2回目】 2019年3月2日【3回目】 2019年3月23日 （すべて土曜）		
受講費用	54,000円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員40名）
講座概要	午後問題を解くための知識を習得しながら演習で実力を定着させる講座です。 午後試験で出題される必須ポイントを効率的に学ぶことに加え、試験合格レベルのデータベース設計技法についても解説します。午後Ⅰ、午後Ⅱの詳細解説と併せて、合計100ページほどの資料を用意しています。 「解答テクニックの冊子をまとめていただき、非常に参考になる」「問題の整理の仕方、解法の考え方がとても丁寧で分かりやすい」等の受講者から好評の講座です。		
担当講師	山下 真吾 講師	使用教材	・書籍『2019徹底解説データベーススペシャリスト本試験問題』 ※要事前購入 価格：3,400円（税別） ・オリジナルレジュメ
カリキュラム 【1回目】	■試験概要、勉強方法 ■基礎理論・論理設計の解説 ■午後Ⅰ 解法テクニック解説 ■DBMSの機能（索引等） ■過去問題演習 ・午後Ⅰ（基礎理論） ・午後Ⅰ（物理設計） ◎ 1 回目の学習目標 ・午後Ⅰの頻出問題である基礎理論とデータベース設計（論理設計）を取り上げ、本文から関数従属性を抽出する方法、テーブル設計の様々なパターンなどを解説し、午後Ⅰの得点アップを目指す。 ・物理設計をテーマとする午後Ⅰの過去問題を演習し、クエリと索引について様々な角度から理解を深める。		
【2回目】	■概念設計の解説 ■午後Ⅱ 解法テクニックの解説 ■過去問題演習 午後Ⅱ（概念設計） ◎ 2 回目の学習目標 ・午後Ⅱの頻出問題である概念設計を取り上げ、本講座では、概念設計の技法を体系的に理解し、エンティティ、関連、汎化関係を抽出する方法を解説し、午後Ⅱ（概念設計）の得点アップを目指す。		
【3回目】	■過去問題演習 午後Ⅱ（概念設計） ■論理設計演習 ■概念設計演習 ◎ 3 回目の学習目標 ・第2回目から継続して午後Ⅱ対策を実施します。 ・過去問を改変した問題（午後Ⅰレベル）、デザインパターンのエッセンスを採り入れたオリジナル問題（午後Ⅱレベル）を演習し、論理設計および概念設計の技法をしっかりと習得することができる。		

※使用教材は含まれません。別途ご購入をお願いいたします。
 ・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
 ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
 ・カリキュラム内容に変更になる場合がございます。
 ・会場は変更になる場合がございます。

セミナー

 合格ゼミ データベーススペシャリスト 直前対策講座			
日程（1日）	2019年3月30日（土）		
受講費用	19,980円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員35名）
講座概要	午後Ⅱ試験（概念データモデル設計）の重要な設計パターンを、例題を演習しながら得点力強化を目指して解説します。 設計パターンを用いた概念データモデル設計を演習し、午後Ⅱ試験を突破できるモデリングスキルの習得を目指します。直前の総仕上げとして最適な講座です。 ※ 午後対策講座と設計パターンの解説が重複しますが、演習問題は異なっていますので、午後対策講座を受講された方にも効果的な内容です。		
担当講師	山下 真吾 講師	使用教材	オリジナルレジュメ
カリキュラム	■ 概念データモデル設計の重要パターン 1. 1対1の関連 2. 冗長な関連を結ばないこと 3. 再帰 4. 連関エンティティ 5. 参照元と参照先の両者の汎化関係の切り口が等しい場合の関連 6. 時間経過によって値が変化する事態への対処 7. 複数の切り口がある場合のサブタイプ化 ■ 概念データモデル設計の演習 ・過去問を改変した問題（午後Ⅱ 概念設計）、デザインパターンのエッセンスを採り入れたオリジナル問題を演習し、論理設計および概念設計の技法をしっかりと習得することができる。 ※特に重要な項目は合格ゼミ午後対策講座と一部重複する部分もあります。		

・ 所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
・ お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・ カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
・ 会場は変更になる場合がございます。

エンベデッドシステムスペシャリスト【ES】

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前 I 免除	午後 I・II 対策
書籍	応用情報・高度共通 午前試験対策書		○	-	-
	エンベデッドシステムスペシャリスト 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○
	徹底解説 エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題		○	○	○
WEB	イントロダクション		○	○	○
	応用情報・高度午前 I 共通ポイント集	PDF	○	-	-
	午前 I 事前テスト	テクノロジー (1)、テクノロジー (2)、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-
	午前 I 事後テスト		テスト	★	-
	午前 II 事前テスト	コンピュータ構成要素、ソフトウェア、 ハードウェア、システム開発技術	テスト	★	★
	午前 II 事後テスト		テスト	★	★
	レベル3演習問題	コンピュータシステム、技術要素、 開発技術	テスト	○	○
	午前本試験過去問題		テスト	○	○
	午後分野別演習問題		テスト	○	○
	午後 I 総まとめテスト	提出期限：2月22日 (金) ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送
	午後 II 総まとめテスト	提出期限：3月22日 (金) ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送
	午後本試験過去問題		テスト	-	-
	模試		テスト	★	★

■ 通信教育 コース概要



スタンダードコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：160時間
販売価格（税別）：32,000円



午前 I 免除コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：120時間
販売価格（税別）：28,000円



午後 I・II 対策コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：100時間
販売価格（税別）：23,000円

エンベデッドシステムスペシャリスト【ES】

書籍



午前試験対策書

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,700円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：9月下旬予定
販売価格（税別）：3,800円

模試



会場受験

受験日：3月10日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：1月末まで
販売価格（税別）：8,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：3月12日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：8,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

セミナー

合格ゼミ エンベデッドシステムスペシャリスト 試験対策講座			
日程（1日）	2019年3月16日（土）		
受講費用	19,980円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員20名）
講座概要	・ソフトウェア系組込み用エンジニアが不得意になりがちな、午前Ⅱのハードウェア系問題の得点力を向上します。 ・午後問題の勘所をつかみ、後の試験対策が効果的にできるようにします。 ・IoT/M2M関連など、最近の出題テーマの勘所について、ポイント説明します。 組込みシステムは、ハードウェアとソフトウェアの双方によって構成されるため、他のITの分野に比べて、独自色が強いです。ソフトウェア系のエンジニアにとって、ハードウェア系の問題は、苦手意識がある場合が多いですが、午前Ⅱ試験では、25問中5～7問がハード系の問題が出題され、午後Ⅰでも、必須問題にハードウェア系の問題が含まれますので、避けて逃げる訳にはいきません。 講座では、単に午前Ⅱのハードの問題が解答できるだけでなく、午後につながるハードウェアのポイント、午後の記述問題の解答の勘所などを重点的にお話します。また、最近の試験ではIoT/M2M関連をテーマにした問題が出題されていますので、勘所をポイント説明します。 ※ 1日の短期講座となります。ES試験の出題分野すべてをカバーできませんので、各自の自学が不可欠です。		
担当講師	久保 幸夫 講師	使用教材	オリジナルレジュメ
カリキュラム	■ 午前Ⅱ（ES専門分野）試験の傾向と対策 ・ハードウェア系頻出問題の演習とポイント ■ 午後試験対策 ・午後対策のガイダンス 傾向と対策 ・午後試験の着眼点、解法テクニック ・IoT系問題の勘所 ■ 午後演習 ・必須問題演習と選択問題（ソフトウェア系） ・午後Ⅰ問題の演習を通じて、解答のための「勘所」を身につける ◎ 講師コメント ・午前Ⅱの問題では、組み込みシステムのハードウェアに関する出題が多くなります。 ・ハードウェア分野が不得意な人は、午前Ⅱの得点不足にならないよう本講座にて基礎的な知識を習得してください。 ・また、午後の問題の解答の勘所などについて解説しながら、演習を行い、午後の得点力アップを図っていききたいと思います。		

・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・カリキュラム内容に変更になる場合がございます。
・会場は変更になる場合がございます。

プロジェクトマネージャ【PM】

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	論文 対策	プラク ティス	
書籍	応用情報・高度共通 午前試験対策書		○	-	-	-	-	
	プロジェクトマネージャ 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	-	
	プロジェクトマネージャ 論文の書き方・事例集		○	○	○	○	-	
	極選分析 プロジェクトマネージャ 予想問題集		○	○	○	-	-	
	徹底解説 プロジェクトマネージャ 本試験問題		○	○	○	-	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ 共通ポイント集	PDF	○	-	-	-	-	
	午前Ⅰ 事前テスト	テクノロジー（１）、テクノロジー（２）、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	-	
	午前Ⅰ 事後テスト		テスト	★	-	-	○	
	高度専門 プロジェクトマネジメント	PDF	○	○	○	-	-	
	午前Ⅱ 事前テスト	プロジェクトマネジメント	テスト	★	★	-	-	
	午前Ⅱ 事後テスト		テスト	★	★	-	○	
	レベル3演習問題	技術要素、開発技術、サービスマネジ メント、システム戦略、企業と法務	テスト	○	○	-	-	
	午前本試験過去問題	テスト	○	○	-	-	-	
	午後Ⅰ 問題対策 各分野別出題のポイント、演習問題、演習問題解説	動画 PDF	○	○	○	-	○	
	午後Ⅰ 総まとめテスト	提出期限：2月22日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	-	○
	午後Ⅱ 問題対策 出題のポイント、演習問題、演習問題解説	動画 PDF	○	○	○	○	○	
	午後Ⅱ 総まとめテスト （論文×2回）	提出期限 1回目：2月22日（金） 2回目：3月22日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	-
	午後本試験過去問題	テスト	-	-	-	○	○	
模試	全国統一公開模試	テスト	★	★	★	-	-	

プロジェクトマネージャ【PM】

■ 通信教育 コース概要



スタンダードコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：260時間
販売価格（税別）：52,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：220時間
販売価格（税別）：49,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：200時間
販売価格（税別）：44,000円



論文対策コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 15,000円
※論文添削のみのコースもございます。
詳しくは担当営業までお問い合わせください。



プラクティスコース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：模試付き 26,500円
模試なし 17,000円



午後演習問題の解説動画が講義形式になりました！

担当講師はPMP®試験対策で高い評価を得ている『PMP®試験合格虎の巻』著者の一人である落合講師が担当。問題文の読み解き方や、得点になる解答の書き方など、解法テクニックや学習ポイントを動画にて解説します。

書籍



午前試験対策書

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,700円



極選分析 予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,500円



合格論文の書き方・事例集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,000円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：10月下旬予定
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：3,500円

模試



会場受験

受験日：3月10日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：1月末まで
販売価格（税別）：10,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：3月12日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：10,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

プロジェクトマネージャ【PM】

セミナー

合格ゼミ				プロジェクトマネージャ 午後対策講座	
日曜開催	【1回目】 2019年2月9日【2回目】 2019年3月2日【3回目】 2019年3月23日 （すべて土曜）				
	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員25名）			
平日開催	【1回目】 2019年2月15日【2回目】 2019年3月8日【3回目】 2019年3月22日（平日版・金曜）				
	会場	アイテック教育事業本部（定員16名） ※泉岳寺駅A3出口より徒歩1分			
受講費用	76,000円（税別）				
講座概要	午後Ⅱの論文対策を中心に2回の論文添削をセットにした講座です。 記述式と論述式の対策ポイントは『題意』（出題者が回答して欲しいと思っていること）です。 本講座では、『題意』を適切に把握し、効率よく解答する方法を中心に解説します。 はじめて受験される方と再受験の方の両方に効果的な講座です。				
担当講師	佐々木 章二 講師	使用教材	・書籍『2019プロジェクトマネージャ専門知識＋午後問題』の重点対策 ※要事前購入 価格：3,700円（税別） ・書籍『プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集 第5版』 ※要事前購入 価格：3,000円（税別）		
カリキュラム 【1回目】	■試験の概要と出題分野の確認 ■論文作成のポイント ■論述問題作成演習① ◎ 1 回目の学習目標 ・ 論述式試験の傾向と特徴を理解する。 ・ 論述式試験を突破するためのポイントを理解する。 ・ 論述式試験の問題文から解答すべきポイントを抜き出すことができる。 ・ 論述式試験の突破ポイントをおさえて回答を作成できる。				
【2回目】	■論述問題作成演習①の添削結果講評 ■記述問題の解法テクニック ■論述問題作成演習② ■記述問題演習① ■記述問題の傾向と対策 ・進捗管理 ◎2回目の学習目標 ・ 添削結果を踏まえ、論述式試験の解答を作成できる。 ・ 記述式試験の傾向と特徴を理解する。 ・ 進捗管理に関する基礎的事項を理解する。 ・ 進捗管理に関する記述式試験の特長と解法を理解する。				
【3回目】	■論述問題作成演習②の添削結果講評 ■記述問題演習② ・要員管理 ・品質管理 ・リスク管理 ◎ 3 回目の学習目標 ・ 要員管理に関する記述式試験の特長と解法を理解する。 ・ 品質管理に関する記述式試験の特長と解法を理解する。 ・ リスク管理に関する記述式試験の特長と解法を理解する。 ・ 本試験に向けて復習しておくべき学習事項を理解する。				

※使用教材は含まれません。別途ご購入をお願いいたします。

- ・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます場合があります。
- ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
- ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
- ・会場は変更になる場合がございます。

セミナー

 合格ゼミ プロジェクトマネージャ 直前対策講座			
日程（1日）	2019年3月30日（土）		
受講費用	19,980円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員30名）
講座概要	得点力の3要素（前提知識、正しい流儀、全力思考）の観点で、例題を演習しながら得点力強化を目指す、実践的な直前対策講座です。 合格ライン（60点）を安定して突破するためには、得点できる設問を確実に正解することが重要です。そのために必要となるテクニックを、アンチパターン（不合格となる答案）をリファクタリングする演習などを通して解説します。 合格ライン前後の方が+5～10点できる内容です。		
担当講師	佐々木 章二 講師	使用教材	オリジナルレジュメ
カリキュラム	■ 午後Ⅰ（記述式問題）直前対策 ～50点台を60点台にするためのテクニック ・問題文を『効率よく読む』 ・設問文を『正しく読む』 ・解答文を『正しく答える』 ・アンチパターン（間違った解答文）に見る、題意とのズレ ・『得点できる設問』の見極め術 ■ 午後Ⅱ（論述式問題）直前対策 ・論文作成テクニックの復習 ～アンチパターン（不合格レベル論文）から学ぶ合格レベル論文の書き方 ・この論文は合格or不合格？ 判断できるようになることが合格への近道 ・不合格論文をリファクタリングし、合格論文にしよう ～これで安心 論文ネタの仕入れ方 ・論文ネタは午前Ⅱに転がっている 午前Ⅱ知識の再確認と論文への応用 ◎ 学習目標 ・午後Ⅰ（記述式問題）を効率よく、正しく読むためのテクニックを知る。 ・午後Ⅰ（記述式問題）に正しく答えるテクニックを知る。 ・論文例の良し悪しを判断できるようになる。 ・午前Ⅱの知識を論文ネタに活用するテクニックを知る。		

・ 所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。
・ お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・ カリキュラム内容に変更になる場合がございます。
・ 会場は変更になる場合がございます。

システム監査技術者【AU】

通信教育

■ 通信教育 教材構成

★…必須課題

	教材		スタン ダード	午前Ⅰ 免除	午後 Ⅰ・Ⅱ 対策	論文 対策	プラク ティス	
書籍	応用情報・高度共通 午前試験対策書		○	-	-	-	-	
	システム監査技術者 「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	-	
	システム監査技術者 論文の書き方・事例集		○	○	○	○	-	
	極選分析 システム監査技術者 予想問題集		○	○	○	-	-	
	徹底解説 システム監査技術者 本試験問題		○	○	○	-	-	
WEB	イントロダクション		○	○	○	○	○	
	応用情報・高度午前Ⅰ 共通ポイント集	PDF	○	-	-	-	-	
	午前Ⅰ 事前テスト	テクノロジー（１）、テクノロジー（２）、 マネジメント、ストラテジ	テスト	★	-	-	-	
	午前Ⅰ 事後テスト		テスト	★	-	-	○	
	高度専門 システム監査	PDF	○	○	○	-	-	
	高度専門 経営戦略と法務	PDF	○	○	○	-	-	
	午前Ⅱ 事前テスト	システム監査、法務	テスト	★	★	-	-	
	午前Ⅱ 事後テスト		テスト	★	★	-	○	
	レベル3演習問題	技術要素、開発技術、サービスマネジ メント、経営戦略、企業と法務	テスト	○	○	-	-	
	午前本試験過去問題	テスト	○	○	-	-	-	
	午後Ⅰ 問題対策 各分野別出題のポイント、演習問題、演習問題解説	動画 PDF	○	○	○	-	○	
	午後Ⅰ 総まとめテスト	提出期限：2月22日（金） ※弊社必着	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	-	○
	午後Ⅱ 問題対策 出題のポイント、演習問題、演習問題解説	動画 PDF	○	○	○	○	○	
	午後Ⅱ 総まとめテスト （論文×2回）	提出期限 1回目：2月22日（金） 弊社必着 2回目：3月22日（金）	テスト	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	★ 郵送	-
	午後本試験過去問題	テスト	-	-	-	○	○	
模試	全国統一公開模試	テスト	★	★	★	-	-	

システム監査技術者【AU】

■ 通信教育 コース概要



スタンダードコース

受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：260時間
販売価格（税別）：52,000円



午前Ⅰ免除コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：220時間
販売価格（税別）：49,000円



午後Ⅰ・Ⅱ対策コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：200時間
販売価格（税別）：44,000円



論文対策コース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：模試付き 24,500円
模試なし 15,000円
※論文添削のみのコースもございます。
詳しくは担当営業までお問い合わせください。



プラクティスコース

受講期間：2018年12月開講～2019年5月末まで
販売価格（税別）：模試付き 26,500円
模試なし 17,000円

書籍



午前試験対策書

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：2,700円



極選分析 予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,500円



合格論文の書き方・事例集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：3,000円



専門知識+午後問題の重点対策

刊行時期：10月下旬予定
販売価格（税別）：3,700円



徹底解説 本試験問題

刊行時期：9月中旬予定
販売価格（税別）：3,500円

模試



会場受験

受験日：3月10日(日)
受験地：東京、大阪、名古屋
※受験会場は12月上旬にホームページ上でご案内
※受験地変更：1月末まで
販売価格（税別）：10,000円



自宅受験

採点付き
答案提出期限：3月12日(火)※弊社必着
販売価格（税別）：10,000円

採点なし
販売価格（税別）：4,500円

 合格ゼミ システム監査技術者 午後対策講座			
日程（3日間）	【1回目】 2019年2月9日【2回目】 2019年3月2日【3回目】 2019年3月23日 （すべて土曜）		
受講費用	76,000円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター(定員20名)
講座概要	午後Ⅱの論文対策を中心に2回の論文添削をセットにした講座です。また、午後Ⅰについても、解答のコツを学ぶことが出来ます。表面的な説明ではなく、合格に必要な基本的な考え方を身に付けてもらうことが合格への近道であることをモットーとしています。 システム監査は、S Eとしての経験をベースにすれば合格できるわけではありません。システム監査特有の基本的な考え方をマスターしないと合格は出来ません。本講座では、この基本的な考え方を短時間でマスターしてもらうと同時に、合格に必要な試験のコツも効率的に習得できるようにしています。		
担当講師	落合 和雄 講師	使用教材	・書籍『2019 システム監査技術者 専門知識+午後問題』の重点対策 ※要事前購入 価格：3,700円（税別） ・書籍『システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集 第5版』 ※要事前購入 価格：3,000円（税別）
カリキュラム【1回目】	■オリエンテーション ■システム監査の基礎（1） ◎ 1 回目の学習目標 ・システム監査の基礎知識を理解する。 ・論述式問題の解き方を理解する。 ・論述式問題の設計を完成する。 ■午後Ⅱ 論述式問題対策 ・論述式問題の取組み方 ・論文モデル設計書説明【論文問題設計】		
【2回目】	■システム監査の基礎（2） ■午後Ⅰ 記述式問題対策 ・午後Ⅰの解答テクニック ・午後Ⅰの解答のポイント ◎ 2回目の学習目標 ・記述式問題の解法テクニックを理解する。 ・論述式問題の解答のポイントを理解する。 ・自分の論述式問題解答の問題点を把握できる。 【午後Ⅰ 過去問題演習】 【論文構成演習】 ・論文個別指導		
【3回目】	【午後Ⅰ 過去問題演習】 ・午後Ⅰ 解答テクニックの確認 ◎ 3 回目の学習目標 ・出題傾向を理解する。 ・記述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・論述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・今後の論述式問題の取組計画を作成できる。 【論文構成演習】 ・論文個別指導		

※使用教材は含まれません。別途ご購入をお願いいたします。

- ・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます場合があります。
- ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
- ・カリキュラム内容は変更になる場合がございます。
- ・会場は変更になる場合がございます。

セミナー

 合格ゼミ システム監査技術者 直前対策講座			
日程（1日）	2019年3月30日（土）		
受講費用	19,980円（税別）	会場	TKP品川カンファレンスセンター（定員20名）
講座概要	午後Ⅰ、午後Ⅱの解答のコツを学ぶことが出来ます。 表面的な説明ではなく、合格に必要な基本的な考え方を身に付けてもらうことが合格への近道であることをモットーとしています。 システム監査は、SEとしての経験をベースにすれば合格できるわけではありません。 システム監査特有の基本的な考え方をマスターしないと合格は出来ません。 本講座では、この基本的な考え方を短時間でマスターしてもらうと同時に、合格に必要な試験のコツも効率的に習得できるようにしています。		
担当講師	落合 和雄 講師	使用教材	オリジナルレジュメ
カリキュラム	■オリエンテーション ■午後Ⅰ 記述式問題対策 ・午後Ⅰの解答テクニック ・午後Ⅰの解答のポイント 【午後Ⅰ過去問題演習】 ■午後Ⅱ 論述式問題対策 ・論述式問題の取組み方 ・論文モデル設計書説明 【論文問題設計演習】 ◎学習目標 ・出題傾向を理解する。 ・記述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・論述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。		

・ 所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただきます場合があります。
・ お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
・ カリキュラム内容に変更になる場合がございます。
・ 会場は変更になる場合がございます。

通信教育

通信教育 教材構成			★…必須課題
	教材		スタンダード
書籍	情報セキュリティマネジメント 試験対策書		○
	情報セキュリティマネジメント 予想問題集		○
WEB	イントロダクション		○
	情報セキュリティマネジメント 午前ポイント集	PDF	○
	事前テスト	重点分野、関連分野	★
	事後テスト		★
	午後分野別演習問題	情報セキュリティマネジメントの計画、要求事項、 情報セキュリティマネジメント運用、継続的改善	○
	午後分野別演習問題		○
	本試験過去問題	テスト	○
模試	全国統一公開模試	テスト	★

通信教育 コース概要



スタンダードコース
受講期間：2018年10月開講～2019年5月末まで
標準学習時間：90時間
販売価格（税別）：14,000円

書籍



試験対策書

刊行時期：販売中
販売価格（税別）：2,200円



予想問題集

刊行時期：発売中
販売価格（税別）：2,500円

模 試



自宅受験

採点付き
答案提出期限：3月12日（火）※弊社必着
販売価格（税別）：3,500円

採点なし
販売価格（税別）：2,500円

レベルチェックテスト（WEB版）

各試験の厳選問題をeラーニングで出題。インターネット上の専用ページにて問題を解くと、すぐに得点状況(総合点)と分野別(カテゴリ別)の正答数が評価採点表に表示されます。2回受験されますと、1回目との比較ができるよう、色分けされたレーダーチャートが表示されますので、レベルチェックテストを受けることで現時点での実力が一目でわかります。

➤ **基本情報技術者**
午前レベルチェックテスト (WEB版)
問題数：100問（150分） 受験回数：2回
ログイン可能期間：3か月
価格（税別）：2,000円
※2018年11月1日より
最新版を開講

➤ **応用情報・高度共通**
午前Ⅰレベルチェックテスト (WEB版)
問題数：100問（150分） 受験回数：2回
ログイン可能期間：3か月
価格（税別）：2,000円
※2018年11月1日より
最新版を開講

宿題メール

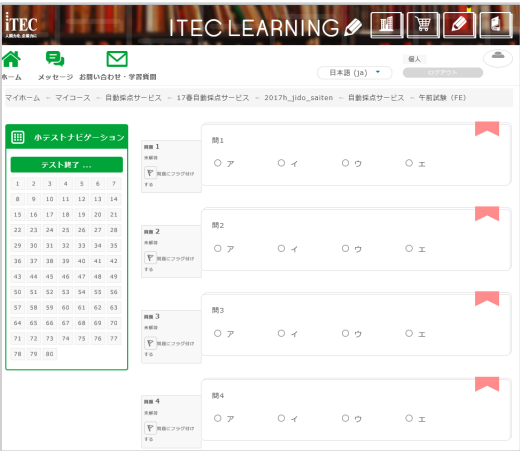
1日5分のメールチェックが試験対策に。

実は受験者の約40%は午前試験で落ちています。
より難易度の高い午後試験を突破するためにも、午前試験はしっかり効率的に学習する事が大切です。
アイテックの宿題メールは登録メールアドレスに午前試験問題を配信（祝日を含む月～金曜日）。
スキマ時間にメールを見るだけで、午前対策の問題演習を積み重ねることができます。
1日5分のメールチェックが午前対策に効果抜群と、多くの企業教育担当者様から
ご好評いただいております！通信教育やセミナーなど既存の学習との組み合わせをぜひご活用ください。



	問題数	配信期間	本試験までに全問配信が可能な配信開始日	価格（税別）
IP	1日2問（最大150問）	随時	-	2,000円
SG	1日2問（最大 75問）	11月 1日～	2月27日配信開始分まで	2,500円
FE	1日2問（最大150問）	11月 1日～	1月 7日配信開始分まで	3,000円
	1日3問（最大150問）	1月 7日～	2月11日配信開始分まで	
AP	1日2問（最大150問）	11月 1日～	1月 7日配信開始分まで	3,000円
	1日3問（最大150問）	1月 7日～	2月11日配信開始分まで	
SC	1日2問（最大150問）	11月 1日～	1月 7日配信開始分まで	3,000円
	1日3問（最大150問）	1月 7日～	2月11日配信開始分まで	
SC午前Ⅰ免除	1日2問（最大 75問）	11月 1日～	2月27日配信開始分まで	2,500円
DB	1日2問（最大150問）	11月 1日～	1月 7日配信開始分まで	3,000円
	1日3問（最大150問）	1月 7日～	2月11日配信開始分まで	
DB午前Ⅰ免除	1日2問（最大 75問）	11月 1日～	2月27日配信開始分まで	2,500円
PM	1日2問（最大150問）	11月 1日～	1月 7日配信開始分まで	3,000円
	1日3問（最大150問）	1月 7日～	2月11日配信開始分まで	
PM午前Ⅰ免除	1日2問（最大 75問）	11月 1日～	2月27日配信開始分まで	2,500円
AU	1日2問（最大150問）	11月 1日～	1月 7日配信開始分まで	3,000円
	1日3問（最大150問）	1月 7日～	2月11日配信開始分まで	
AU午前Ⅰ免除	1日2問（最大 75問）	11月 1日～	2月27日配信開始分まで	2,500円

本試験サービス



■ 自動採点サービス

アイテックでは、本試験当日、試験センター解答発表後に自動採点サービスを公開しております。
午前試験の解答をWEB上で入力していただくことで、即時に採点され、試験結果を閲覧することができます。

※「自動採点サービス」は、試験センターの解答例に基づいて採点されます。
※公開目安：IPAの解答発表後（例年本試験当日の22時ごろ）

■ 解答速報

アイテックの講師陣が午後試験の問題を実際に解き、解答を掲載しております。
自動採点サービスと共に、解答を照らし合わせて答え合わせを行うことで、合格発表を待つことなく、試験結果をある程度予想することができます。

※公開目安：本試験より2～5営業日（順次公開）

問2 データベースでの制約の実装

【解答例】

【設問 1】

- (1) a: 'I'
b: 20
c: CURRENT_DATE
(2) d: 部署コード
e: DISTINCT
f: ORDER BY

【設問 2】

- (1) (a) **正常終了** エラー
(b) 正常終了 **エラー**

理由: “部署”テーブルは参照先のない管理者従業員コードをもつことになるので

平成28年度(2016秋)

基本情報技術者本試験 自己採点表

所属	
名前	

「自分の番」欄に
「ロケット」リストから選択して下さい。

問題	自分の正解	正解	問題	正解	自分の正解	正解
1	ア	イ	41	ア	イ	ウ
2	ア	イ	42	ア	イ	ウ
3	ア	イ	43	ア	イ	ウ
4	ア	イ	44	ア	イ	ウ
5	ア	イ	45	ア	イ	ウ
6	ア	イ	46	ア	イ	ウ
7	ア	イ	47	ア	イ	ウ
8	ア	イ	48	ア	イ	ウ
9	ア	イ	49	ア	イ	ウ
10	ア	イ	50	ア	イ	ウ
11	ア	イ	51	ア	イ	ウ
12	ア	イ	52	ア	イ	ウ
13	ア	イ	53	ア	イ	ウ
14	ア	イ	54	ア	イ	ウ
15	ア	イ	55	ア	イ	ウ
16	ア	イ	56	ア	イ	ウ
17	ア	イ	57	ア	イ	ウ
18	ア	イ	58	ア	イ	ウ
19	ア	イ	59	ア	イ	ウ
20	ア	イ	60	ア	イ	ウ
21	ア	イ	61	ア	イ	ウ
22	ア	イ	62	ア	イ	ウ
23	ア	イ	63	ア	イ	ウ
24	ア	イ	64	ア	イ	ウ
25	ア	イ	65	ア	イ	ウ
26	ア	イ	66	ア	イ	ウ
27	ア	イ	67	ア	イ	ウ
28	ア	イ	68	ア	イ	ウ
29	ア	イ	69	ア	イ	ウ
30	ア	イ	70	ア	イ	ウ
31	ア	イ	71	ア	イ	ウ
32	ア	イ	72	ア	イ	ウ
33	ア	イ	73	ア	イ	ウ
34	ア	イ	74	ア	イ	ウ
35	ア	イ	75	ア	イ	ウ
36	ア	イ	76	ア	イ	ウ
37	ア	イ	77	ア	イ	ウ
38	ア	イ	78	ア	イ	ウ
39	ア	イ	79	ア	イ	ウ
40	ア	イ	80	ア	イ	ウ

100点満点 正解 0

問題番号

ア

イ

ウ

エ

オ

カ

キ

ク

ケ

コ

サ

シ

ス

セ

ソ

タ

チ

ツ

テ

ト

ナ

ニ

ノ

ハ

ヒ

フ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

ホ

ヘ

■ アイテックオリジナル自己採点シート

自動採点サービスに加え、独自に作成した自己採点表も公開しております。
午後問題も併せて採点できるので、合格基準点に達しているかどうか確認が可能です！！

ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



助成金について

人材開発支援助成金

■ 人材開発支援助成金について

正規雇用する労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、職業訓練等の実施を行う事業主に研修にかかる経費を助成する制度です。合格ゼミ(3日間)の講座で、この助成金を利用できます。

<制度利用について>

- ①正規雇用労働者への研修であること
- ②雇用保険適用事業所の事業主であること
- ③会社都合による解雇が無いこと（研修開始日の6ヶ月前から換算）
- ④厚生労働省の定める申請書類を提出して研修を実施すること
- ⑤1コースの訓練時間が10時間以上であること

<申請における留意事項>

- ①企業様の事業内容や、受講者の年齢や勤続年数により、助成額が変動します。事前によくご確認ください。
- ②1事業所が1年度内に受給できる助成額は最大1,000万円となります。

<参考WEB>

厚生労働省「人材開発支援助成金」について
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

支給対象となる訓練	対象	助成内容	助成率・助成額	注：()内は中小企業以外
				生産性要件を満たす場合
特定訓練コース	・中小企業以外 ・中小企業 ・事業主団体等	・労働生産性の向上に直結する訓練 ・若年労働者への訓練 ・技能継承等の訓練 ・グローバル人材育成の訓練 ・雇用型訓練(※1) について助成	OFF-JT 経費助成：45(30)% 【60(45)% (※2)】 賃金助成：760(380)円/時・人 OJT<雇用型訓練に限る> 実施助成：665(380)円/時・人	OFF-JT 経費助成：60(45)% 【75(60)% (※2)】 賃金助成：960(480)円/時・人 OJT<雇用型訓練に限る> 実施助成：840(480)円/時・人

※厚生労働省「人材開発支援助成金」 助成内容概要資料より抜粋

■ アイテック助成金対象教材

合格ゼミ午後対策講座の3日間の訓練時間の合計は10時間以上に当たるので、人材開発支援助成金の対象となります。
直前対策講座、試験対策講座、午後対策講座（マネジメント・ストラテジ系）の1日講座のみでは対象となりませんが、下記の対象講座と合わせて受講いただくと助成金対象となります。

<対象講座>

- ・基本情報技術者 午後対策講座
- ・応用情報技術者 午後対策講座（テクノロジ系）
- ・情報処理安全確保支援士 午後対策講座
- ・データベーススペシャリスト 午後対策講座
- ・プロジェクトマネージャ 午後対策講座
- ・システム監査技術者 午後対策講座

助成金について

専門実践教育訓練【教育訓練給付金】制度

■ 専門実践教育訓練給付金について

働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の被保険者※（在職者）または被保険者であった方（離職者）が、厚生労働大臣に指定する専門実践教育訓練を受講し修了した場合、本人が教育訓練施設に支払った教育訓練経費の50%がハローワークから支給されます。さらにコース修了後、資格を取得すると教育訓練費の20%が追加で支給されます。（給付金に下限金額、上限金額がございます。）

（※被保険者とは、一般被保険者および高年齢被保険者をいいます。）

■ アイテックの専門実践教育訓練給付金対象コース

対象コース	定価（税込）	修了時給付金	資格取得時給付金
情報処理安全確保支援士スタンダードコース 専門実践教育訓練対応 指定番号：48206-182001-0	47,520円	23,760円	9,504円

※教材構成は通常のスタンダードコースと同様となりますが、給付金認定のための修了条件が通常と異なります。

■ 支給対象者と支給額

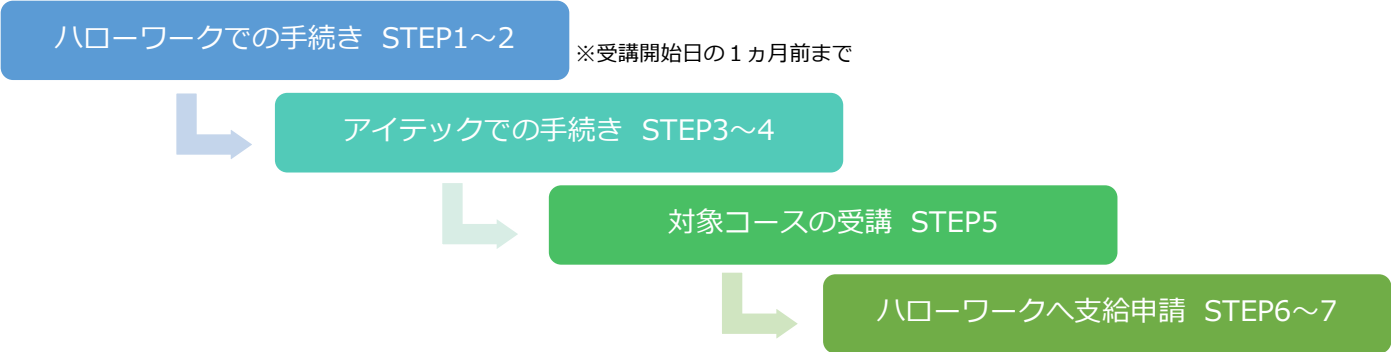
支給対象者 ※在職者の場合

始めて受給する場合	受講開始日において雇用保険被保険者期間が通算して2年以上であること
過去に受給したことがある場合	◆平成26年10月1日より前に受給している場合 当時の受講開始日から今回の受講開始日まで雇用保険被保険者期間が2年以上であること ◆平成26年10月1日以降に受給している場合 当時の受講開始日から今回の受講開始日まで雇用保険被保険者期間が通算して10年以上であり、前回受給日から今回受講開始日前までに10年以上経過していること

支給額 ※在職者の場合

対象コースの受講修了	受講者が支払った教育訓練費× 50% ※対象コース修了認定後、1か月以内に支給申請が必要です
資格取得後	受講者が支払った教育訓練費× 20% ※資格取得日翌日から1か月以内に追加分の支給申請が必要です ※失業状態でなく、受講コースの対象としている試験への合格をした場合のみ追加給付が認められます

ご利用の流れ



※コース修了後1ヵ月以内

専門実践教育訓練による教育訓練給付金制度

ご利用の手順

STEP1 「事業主の証明」または「ジョブ・カード」の交付

在職者は①または②を行う。

- ①「受講に関する事業主の証明」（所定の様式あり）に必要事項を記入し、事業主から証明を受ける。
- ② 訓練対応キャリアコンサルタントによるジョブ・カードの交付を受ける。

STEP2 ハローワークへの手続き ※受講開始日（eラーニングのID発行日の翌日）1か月前まで

住居を管轄するハローワークに対して必要書類を提出する

- ・ 教育訓練給付金及び教育訓練支援給付金受給資格確認票（ハローワークインターネットサービスからダウンロード）
- ・ 受講に関する事業主の証明書またはジョブ・カード（STEP1）
- ・ 本人・住居所確認書類
- ・ 個人番号（マイナンバー）確認書類
- ・ 雇用保険被保険者証（雇用保険受給資格者証でも可・コピーでも可）
- ・ 教育訓練給付適用対象期間延長通知書（該当者のみ）
- ・ 写真2枚（最近の写真、正面上半身、縦3.0cm×横2.5cm）
- ・ 払渡希望金融機関の通帳またはキャッシュカード

受給資格者証交付

STEP3 アイテックサービスデスク宛てに以下の書類を郵送にてお申込みください。

- ①専門実践教育訓練給付金対象コース申込書（弊社特設ページからダウンロード）
- ②本人確認のための写真付き公的証明書の写し

【郵送先】

〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4F

株式会社アイテック サービスデスク宛

※「教育実践給付金対応コース申込書在中」と表書きください

STEP4 電話確認、受講費用の振込

弊社サービスデスクよりお電話にて、ご本人確認・お申込みコースの確認・振込口座のご案内をいたします。受講費用の銀行振込の確認後、受講お申込みが完了となります。

※お支払方法は、銀行振り込みのみとなります。恐れ入りますが振込手数料をご負担ください。

STEP5 対象コースを受講し、修了条件※1を満たしてください。 コース修了後、弊社から以下の書類を郵送いたします。

- ・ 教育給付金支給申請書
- ・ 教育訓練給付金申請書記載にあたっての注意事項
- ・ 専門実践教育訓練修了証明書
- ・ 領収書

給付金
支給申請書

修了証明書

領収書

STEP6 ハローワークへ給付金支給の手続き ※受講修了日の翌日から1か月以内

ハローワークへ以下の書類を提出する。

- ・ 教育訓練給付金受給資格者証
- ・ 教育訓練給付金支給申請書
- ・ 専門実践教育訓練修了証明書
- ・ 領収書

情報処理技術者 本試験

STEP7 ハローワークへ給付金追加支給の手続き ※資格取得日の翌日から1か月以内

資格取得したことにより支給申請する場合は資格取得を証明する書類をハローワークへ提出する。

※資格取得奨励金など企業から受講者への還付金があった場合は、その証明書も必要となります。

※1 コース修了条件 ①コース単元ごとの事前テスト・事後テストのどちらかで60%以上の得点を取得 ②午後Ⅰおよび午後Ⅱ
総まとめテストを提出 ③公開模試で合格判定D以上を取得

商品名		価格（税別）	発売日・開講日	ページ
ITパスポート				
書籍	『ITパスポート 試験対策書』	2,000円	発売中	P15
通教	ITパスポート スタンダードコース	8,000円	随時開講	P15
通教	ITパスポート プラクティスコース	6,000円	随時開講	P15
Web	ITパスポート 模擬試験（WEB版）	1,500円	随時開催	P15
書籍	『わかりやすいIT基礎入門』	1,800円	発売中	P16
通教	わかりやすいIT基礎入門 WEBコース（WEB確認テスト付）	6,800円	2018年10月開講予定	P16
基本情報技術者				
書籍	『基本情報技術者 午前試験対策書』	2,400円	2018年9月下旬予定	P18
書籍	『基本情報技術者 午後試験対策書』	2,400円	2018年9月下旬予定	P18
書籍	『極選分析 基本情報技術者 予想問題集』	2,700円	2018年9月下旬予定	P18
書籍	『徹底解説 基本情報技術者 本試験問題』	2,000円	発売中	P18
書籍	『基本情報技術者 Java言語対策』	3,000円	発売中	P18
書籍	『基本情報技術者 C言語対策』	3,000円	発売中	P18
書籍	『基本情報技術者 表計算』	2,500円	発売中	P18
書籍	『CASLIIプログラミング』	3,000円	発売中	P18
書籍	『COBOLプログラミング』	3,000円	発売中	P18
書籍	『コンピュータシステムの基礎(解答解説付)』ワークブックセット	5,000円	発売中	P18
書籍	『コンピュータシステムの基礎(解答解説付)』セットなし	4,000円	発売中	P18
書籍	『アルゴリズムの基礎（解答開設付）』ワークブックセット	5,000円	発売中	P18
書籍	『アルゴリズムの基礎（解答開設付）』セットなし	3,000円	発売中	P18
通教	基本情報技術者 プレミアムコース	37,000円	10月～翌5月末まで	P18
通教	基本情報技術者 スタンダードコース	29,000円	10月～翌5月末まで	P18
通教	基本情報技術者 午後対策コース	20,000円	12月～翌5月末まで	P18
通教	基本情報技術者 プラクティスコース 模試付き	20,000円	12月～翌5月末まで	P18
通教	基本情報技術者 プラクティスコース 模試なし	17,000円	12月～翌5月末まで	P18
通教	基本情報技術者 午前免除突破コース	20,000円	10月～翌5月末まで	P20
通教	基本情報技術者 午前免除+午後対策コース	38,000円	午前：10月～翌5月末 午後：12月～翌5月末	P20
試験	基本情報技術者 午前免除修了試験	1,852円 (税込2,000円)	2018年12月9日 2019年1月27日	P20
通教	講義動画で学ぶ「コンピュータシステムの基礎17版」（教材付）	23,000円	随時開講	P23
通教	コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎（確認テスト付）	23,000円	随時開講	P24
セミナー	合格ゼミ 基本情報技術者 スタートダッシュ	16,000円	2019年1月19日	P21
セミナー	合格ゼミ 基本情報技術者 午後対策講座	40,000円	2019年2月9日・ 3月2日・3月23日	P22
セミナー	合格ゼミ 基本情報技術者 直前対策講座	16,980円	2019年3月30日	P22
Web	基本情報技術者 午前レベルチェックテスト（WEB版）	2,000円	発売中	P48
メール	基本情報技術者 宿題メール 1日2問	3,000円	2018年11月1日～	P48
メール	基本情報技術者 宿題メール 1日3問	3,000円	2019年1月7日～	P48
模試	2019春 基本情報技術者 全国統一公開模試（会場受験）	3,500円	2019年3月10日	P18
模試	2019春 基本情報技術者 全国統一公開模試（自宅受験）	3,500円	2019年3月12日提出	P18
模試	2019春 基本情報技術者 全国統一公開模試（採点なし）	2,500円	2019年2月下旬予定	P18

商品名		価格（税別）	発売日・開講日	ページ
情報セキュリティマネジメント				
書籍	『情報セキュリティマネジメント 試験対策書』	2,200円	発売中	P47
書籍	『情報セキュリティマネジメント 予想問題集』	2,500円	発売中	P47
通教	情報セキュリティマネジメント スタンダードコース	14,000円	10月～翌5月末まで	P47
メール	情報セキュリティマネジメント 宿題メール	2,500円	2018年11月1日～	P48
模試	2019春 情報セキュリティマネジメント 全国統一公開模試（自宅受験）	3,500円	2019年3月12日提出	P47
模試	2019春 情報セキュリティマネジメント 全国統一公開模試（採点なし）	2,500円	2019年2月下旬予定	P47
応用情報技術者				
書籍	『応用情報・高度共通 午前試験対策書』	2,700円	2018年9月中旬予定	P26
書籍	『応用情報技術者 午後問題の重点対策』	3,400円	2018年10月下旬予定	P26
書籍	『極選分析 応用情報技術者 予想問題集』	3,400円	2018年9月中旬予定	P26
書籍	『徹底解説 応用情報技術者 本試験問題』	2,800円	発売中	P26
通教	応用情報技術者 プレミアムコース	37,000円	10月～翌5月末まで	P26
通教	応用情報技術者 スタンダードコース	31,000円	10月～翌5月末まで	P26
通教	応用情報技術者 ブラクティスコース 模試付き	22,500円	12月～翌5月末まで	P26
通教	応用情報技術者 ブラクティスコース 模試なし	17,000円	12月～翌5月末まで	P26
セミナー	合格ゼミ 応用情報技術者 午後対策講座（テクノロジ系）	45,000円	2019年2月10日・ 3月3日・3月24日	P27
セミナー	合格ゼミ 応用情報技術者 午後対策講座（テクノロジ系）（平日版）	45,000円	2019年2月12日・ 3月5日・3月19日	P27
セミナー	合格ゼミ 応用情報技術者 直前対策講座（テクノロジ系）	18,980円	2019年3月30日	P27
セミナー	合格ゼミ 応用情報技術者 午後対策講座（マネジメント系・ストラテジ系）	17,980円	2019年3月16日	P28
セミナー	合格ゼミ 応用情報技術者 午後対策講座（マネジメント系・ストラテジ系） LIVE配信	13,000円	2019年3月16日 大阪会場のみ	P28
Web	応用・高度共通 午前Ⅰレベルチェックテスト（WEB版）	2,000円	発売中	P48
メール	応用情報技術者 宿題メール 1日2問	3,000円	2018年11月1日～	P48
メール	応用情報技術者 宿題メール 1日3問	3,000円	2019年1月7日～	P48
模試	2019春 応用情報技術者 全国統一公開模試（会場受験）	6,000円	2019年3月10日	P26
模試	2019春 応用情報技術者 全国統一公開模試（自宅受験）	6,000円	2019年3月12日提出	P26
模試	2019春 応用情報技術者 全国統一公開模試（採点なし）	3,500円	2019年2月下旬予定	P26
情報処理安全確保支援士				
書籍	『応用情報・高度共通 午前試験対策書』	2,700円	2018年9月中旬予定	P30
書籍	『情報処理安全確保支援士「専門知識+午後問題」の重点対策』	3,700円	2018年9月下旬予定	P30
書籍	『極選分析 情報処理安全確保支援士 予想問題集』	3,200円	発売中	P30
書籍	『徹底解説 情報処理安全確保支援士 本試験問題』	3,400円	発売中	P30
書籍	『セキュリティ技術の教科書』	4,200円	発売中	P30
通教	情報処理安全確保支援士 スタンダードコース	44,000円	10月～翌5月末まで	P30
通教	情報処理安全確保支援士 午前Ⅰ免除コース	41,000円	12月～翌5月末まで	P30
通教	情報処理安全確保支援士 午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	36,000円	12月～翌5月末まで	P30
通教	情報処理安全確保支援士 ブラクティスコース 模試付き	24,500円	12月～翌5月末まで	P30
通教	情報処理安全確保支援士 ブラクティスコース 模試なし	17,000円	12月～翌5月末まで	P30
セミナー	合格ゼミ 情報処理安全確保支援士 午後対策講座	54,000円	2019年2月10日・ 3月3日・3月24日	P31
セミナー	合格ゼミ 情報処理安全確保支援士 午後対策講座（平日版）	54,000円	2019年2月13日・ 3月6日・3月20日	P31

商品名		価格（税別）	発売日・開講日	ページ
情報処理安全確保支援士				
セミナー	合格ゼミ 情報処理安全確保支援士 午後対策講座 LIVE配信	38,000円	2019年2月10日・3月3日・3月24日	P31
セミナー	合格ゼミ 情報処理安全確保支援士 直前対策講座	19,980円	2019年3月30日	P32
セミナー	合格ゼミ 情報処理安全確保支援士 直前対策講座 LIVE配信	14,000円	2019年3月30日 大阪/名古屋/福岡	P32
メール	情報処理安全確保支援士 宿題メール 1日2問	3,000円	2018年11月1日～	P48
メール	情報処理安全確保支援士 宿題メール 1日3問	3,000円	2019年1月7日～	P48
メール	情報処理安全確保支援士（午前Ⅰ免除） 宿題メール 1日2問	2,500円	2018年11月1日～	P48
模試	2019春 情報処理安全確保支援士 全国統一公開模試（会場受験）	8,000円	2019年3月10日	P30
模試	2019春 情報処理安全確保支援士 全国統一公開模試（自宅受験）	8,000円	2019年3月12日提出	P30
模試	2019春 情報処理安全確保支援士 全国統一公開模試（採点なし）	4,500円	2019年2月下旬予定	P30
データベーススペシャリスト				
書籍	『応用情報・高度共通 午前試験対策書』	2,700円	2018年9月中旬予定	P34
書籍	『データベーススペシャリスト 専門知識+午後問題の重点対策』	3,700円	2018年10月下旬予定	P34
書籍	『極選分析 データベーススペシャリスト 予想問題集』	3,200円	発売中	P34
書籍	『徹底解説 データベーススペシャリスト 本試験問題』	3,400円	2018年9月下旬予定	P34
書籍	『データベース技術の教科書』	4,200円	2018年9月下旬予定	P34
通教	データベーススペシャリスト スタンダードコース	44,000円	10月～翌5月末まで	P34
通教	データベーススペシャリスト 午前Ⅰ免除コース	41,000円	12月～翌5月末まで	P34
通教	データベーススペシャリスト 午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	36,000円	12月～翌5月末まで	P34
通教	データベーススペシャリスト プラクティスコース（模試付き）	24,500円	12月～翌5月末まで	P34
通教	データベーススペシャリスト プラクティスコース（模試なし）	17,000円	12月～翌5月末まで	P34
セミナー	合格ゼミ データベーススペシャリスト 午後対策講座	54,000円	2019年2月9日・3月2日・3月23日	P35
セミナー	合格ゼミ データベーススペシャリスト 直前対策講座	19,980円	2019年3月30日	P36
メール	データベーススペシャリスト 宿題メール 1日2問	3,000円	2018年11月1日～	P48
メール	データベーススペシャリスト 宿題メール 1日3問	3,000円	2019年1月7日～	P48
メール	2019 データベーススペシャリスト（午前Ⅰ免除） 宿題メール 1日2問	2,500円	2018年11月1日～	P48
模試	2019 データベーススペシャリスト 全国統一公開模試（会場受験）	8,000円	2019年3月10日	P34
模試	2019 データベーススペシャリスト 全国統一公開模試（自宅受験）	8,000円	2019年3月12日提出	P34
模試	2019 データベーススペシャリスト 全国統一公開模試（採点なし）	4,500円	2019年2月下旬予定	P34
エンベデッドシステムスペシャリスト				
書籍	『応用情報・高度共通 午前試験対策書』	2,700円	2018年9月中旬予定	P38
書籍	『エンベデッドシステムスペシャリスト 専門知識+午後問題の重点対策』	3,700円	発売中	P38
書籍	『徹底解説 エンベデッドシステムスペシャリスト 本試験問題』	3,800円	2018年9月下旬予定	P38
通教	エンベデッドシステムスペシャリスト スタンダードコース	32,000円	10月～翌5月末まで	P37
通教	エンベデッドシステムスペシャリスト 午前Ⅰ免除コース	28,000円	12月～翌5月末まで	P37
通教	エンベデッドシステムスペシャリスト 午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	23,000円	12月～翌5月末まで	P37
セミナー	合格ゼミ エンベデッドシステムスペシャリスト 試験対策講座	19,980円	2019年3月16日	P38
模試	2019 エンベデッドシステムスペシャリスト 全国統一公開模試（会場受験）	8,000円	2019年3月10日	P38
模試	2019 エンベデッドシステムスペシャリスト 全国統一公開模試（自宅受験）	8,000円	2019年3月12日提出	P38
模試	2019 エンベデッドシステムスペシャリスト 全国統一公開模試（採点なし）	4,500円	2019年2月下旬予定	P38

商品名		価格（税別）	発売日・開講日	ページ
プロジェクトマネージャ				
書籍	『応用情報・高度共通 午前試験対策書』	2,700円	2018年9月中旬予定	P40
書籍	『プロジェクトマネージャ 専門知識+午後問題の重点対策』	3,700円	2018年10月下旬予定	P40
書籍	『極選分析 プロジェクトマネージャ 予想問題集』	3,500円	発売中	P40
書籍	『徹底解説 プロジェクトマネージャ 本試験問題』	3,500円	2018年9月下旬予定	P40
書籍	『プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集』	3,000円	発売中	P40
通教	プロジェクトマネージャ スタンダードコース	52,000円	10月～翌5月末まで	P40
通教	プロジェクトマネージャ 午前Ⅰ免除コース	49,000円	12月～翌5月末まで	P40
通教	プロジェクトマネージャ 午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	44,000円	12月～翌5月末まで	P40
通教	プロジェクトマネージャ 論文対策コース（模試付き）	24,500円	12月～翌5月末まで	P40
通教	プロジェクトマネージャ 論文対策コース（模試なし）	15,000円	12月～翌5月末まで	P40
通教	プロジェクトマネージャ プラクティスコース（模試付き）	26,500円	12月～翌5月末まで	P40
通教	プロジェクトマネージャ プラクティスコース（模試なし）	17,000円	12月～翌5月末まで	P40
セミナー	合格ゼミ プロジェクトマネージャ 午後対策講座	76,000円	2019年2月9日・3月2日・3月23日	P41
セミナー	合格ゼミ プロジェクトマネージャ 午後対策講座（平日版）	76,000円	2019年2月15日・3月8日・3月22日	P41
セミナー	合格ゼミ プロジェクトマネージャ 直前対策講座	19,980円	2019年3月30日	P42
メール	プロジェクトマネージャ 宿題メール 1日2問	3,000円	2018年11月1日～	P48
メール	プロジェクトマネージャ 宿題メール 1日3問	3,000円	2019年1月7日～	P48
メール	プロジェクトマネージャ（午前Ⅰ免除） 宿題メール 1日2問	2,500円	2018年11月1日～	P48
模試	2019 プロジェクトマネージャ 全国統一公開模試（会場受験）	10,000円	2019年3月10日	P40
模試	2019 プロジェクトマネージャ 全国統一公開模試（自宅受験）	10,000円	2019年3月12日提出	P40
模試	2019 プロジェクトマネージャ 全国統一公開模試（採点なし）	4,500円	2019年2月下旬予定	P40
システム監査技術者				
書籍	『応用情報・高度共通 午前試験対策書』	2,700円	2018年9月中旬予定	P44
書籍	『システム監査技術者 専門知識+午後問題の重点対策』	3,700円	2018年10月下旬予定	P44
書籍	『極選分析 システム監査技術者 予想問題集』	3,500円	発売中	P44
書籍	『徹底解説 システム監査技術者 本試験問題』	3,500円	2018年9月中旬予定	P44
書籍	『システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集』	3,000円	発売中	P44
通教	システム監査技術者 スタンダードコース	52,000円	10月～翌5月末まで	P44
通教	システム監査技術者 午前Ⅰ免除コース	49,000円	12月～翌5月末まで	P44
通教	システム監査技術者 午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	44,000円	12月～翌5月末まで	P44
通教	システム監査技術者 論文対策コース（模試付き）	24,500円	12月～翌5月末まで	P44
通教	システム監査技術者 論文対策コース（模試なし）	15,000円	12月～翌5月末まで	P44
通教	システム監査技術者 プラクティスコース（模試付き）	26,500円	12月～翌5月末まで	P44
通教	システム監査技術者 プラクティスコース（模試なし）	17,000円	12月～翌5月末まで	P44
セミナー	合格ゼミ システム監査技術者 午後対策講座	76,000円	2019年2月9日・3月2日・3月23日	P45
セミナー	合格ゼミ システム監査技術者 直前対策講座	19,980円	2019年3月30日	P46
メール	システム監査技術者 宿題メール 1日2問	3,000円	2018年11月1日～	P48
メール	システム監査技術者 宿題メール 1日3問	3,000円	2019年1月7日～	P48
メール	システム監査技術者（午前Ⅰ免除） 宿題メール 1日2問	2,500円	2018年11月1日～	P48
模試	2019 システム監査技術者 全国統一公開模試（会場受験）	10,000円	2019年3月10日	P44
模試	2019 システム監査技術者 全国統一公開模試（自宅受験）	10,000円	2019年3月12日提出	P44
模試	2019 システム監査技術者 全国統一公開模試（採点なし）	4,500円	2019年2月下旬予定	P44

お申し込み / お問い合わせ

WEBからのお申し込み

<https://www.itec.co.jp/store/>

または、下記「お問合せ」内、法人営業部までお申し付けくださいませ



法人向けお申し込みサイトについて

<https://www.itec.co.jp/inquiry/>

- ・ アイテックのご提供商品が簡単、迅速にご購入いただけます
- ・ 見積書の出力や見積書からのご購入が可能です
- ・ 過去の購入履歴がご参照いただけます
- ・ 一度請求、納入先などをご登録いただけますと、繰返しご利用いただけます
- ・ 受講者情報を一括登録できるCSVアップロード機能が搭載されております
- ・ お申込毎に必要な、社印の押印が不要です
- ・ 弊社導入法人様限定のECサイトです（予めご登録が必要です）
- ・ 3,000円以上（税込）ご購入の場合、送料無料
- ・ ご利用をご検討されるお客様はお問合せください



お問合せ

<https://www.itec.co.jp/contact/>

または

TEL:03-6824-9001

（担当：サービスデスク 月～金（祝祭日除く）：10:00～17:00）

【法人営業部 直通】

TEL:03-6824-9007

メール: hojin@itec.co.jp



公式SNS



twitter

https://twitter.com/ITEC_shikaku

@ITEC_shikaku



どこよりも早くアイテックの新商品や情報処理の最新情報をお届けします。



facebook

<https://www.facebook.com/ITEC.Community>

@ITEC.Community



イベント情報や、学習方法などスキルアップのための情報を掲載しています。



アイテック通信

<https://www.itec.co.jp/webform/mailmagazine>



情報処理技術者試験など IT 資格対策の情報や、
スキルアップのためのセミナー情報をお届けするメールマガジン。

会社概要

■商号	株式会社アイテック			
■沿革	旧株式会社クリエイティブソリューションズ		旧株式会社アイテック	
	2005年 6月	フォーバルグループのHR事業を担うべく創業	1983年 5月	「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立
	2008年 2月	業務拡大のため、オフィスを渋谷に移転	1991年 1月	「株式会社アイテック」へ商号変更
	2010年 11月	アジア人材紹介事業を開始	2013年 10月	「株式会社フォーバル（JASDAQ上場、証券コード「8275」）」の連結子会社となる
	2018年 4月	株式会社クリエイティブソリューションズと株式会社アイテックが合併し、株式会社アイテックとなる		
■資本金	80,000,000円			
■取締役	代表取締役社長		加納 敏行	
	取締役副社長 教育事業本部長		土元 克則	
	取締役 人材事業本部長		澤田 朗	
	取締役 管理本部長		久保田 善之	
	取締役(非常勤)		加藤 康二	
	取締役(非常勤)		行 辰哉	
■事業概要	通信教育事業、書籍の出版・販売事業、企業向け社員研修事業 ITエンジニアの派遣事業 東南アジアにおける現地幹部候補・留学生の人材紹介			
■所在地	・ 本社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-17-5 シオノギ渋谷ビル11階 人材事業本部 TEL：03-6825-5301 FAX：03-3797-3704			
	・ 教育事業本部 〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10 高輪泉岳寺駅前ビル4階 TEL：03-6824-9010 FAX：03-5795-0231			
	・ 教育事業本部 〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル15階 西日本支社 TEL：06-6535-7420 FAX：06-6535-7421			

■主要取引先

- アマゾンジャパン合同会社
 - アイコムシステック株式会社
 - I I B A日本支部
 - インフォメーションサービスフォース株式会社
 - 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
 - N E Cマネジメントパートナー株式会社
 - S C S K株式会社
 - N T Tラーニングシステムズ株式会社
 - M S & A Dシステムズ株式会社
 - N E Cネットエスアイ株式会社
 - 株式会社NHKメディアテクノロジー
 - 株式会社N T Tデータユニバーシティ
 - 株式会社N T Tデータ アイ
 - N E Cソリューションイノベータ株式会社
 - 株式会社N T Tドコモ
 - 株式会社大阪屋栗田
 - 株式会社O K Iソフトウェア
 - 関西電力株式会社
 - 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会
 - 株式会社クレスコ
 - K D D I 株式会社
 - 国税庁
 - N T Tコムウェア株式会社
 - 株式会社さくらケーシーエス
 - 株式会社J R 東日本情報システム
 - J R Aシステムサービス株式会社
 - S k y 株式会社
 - 住友林業情報システム株式会社
 - ソフトバンク株式会社
 - 株式会社大和総研
 - T I S 株式会社
 - T I Sソリューションリンク株式会社
- 株式会社トーハン
 - 東芝テックソリューションサービス株式会社
 - 株式会社東邦システムサイエンス
 - 東京海上日動システムズ株式会社
 - 東芝インフォメーションシステムズ株式会社
 - 日本出版販売株式会社
 - 株式会社西村書店
 - 株式会社日本ウィルテックソリューション
 - 日本政策金融公庫
 - 日本アイ・ピー・エム株式会社
 - 株式会社日本総合研究所
 - 株式会社日本マンパワー
 - ニッセイ情報テクノロジー株式会社
 - 日本電気通信システム株式会社
 - 株式会社日立インフォメーションアカデミー
 - 株式会社日立ハイシステム21
 - 株式会社日立産業制御ソリューションズ
 - 東日本電信電話株式会社
 - 株式会社富士通ラーニングメディア
 - 株式会社フォーバル
 - 株式会社富士ゼロックス総合教育研究所
 - 防衛省 航空幕僚監部
 - みずほ情報総研株式会社
 - 三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社
 - 三菱電機コントロールソフトウェア株式会社
 - 一般社団法人宮城県情報サービス産業協会
 - 株式会社村田製作所
 - 株式会社ラック
 - 株式会社リクルートテクノロジー
 - リコー I Tソリューションズ株式会社
 - ワールドビジネスセンター株式会社
- 等（50音順・敬称略）

